

令和5年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
東京都多摩障害者スポーツセンター
東京都障害者総合スポーツセンター
東京都パラスポーツトレーニングセンター

はじめに

令和5年度は、5月に新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行し、行動制限も見直されました。当協会においても障害者スポーツセンターの運営や障害者スポーツの奨励振興事業など各事業の実施にあたり、感染防止対策を取りつつ、制限を緩和してまいりました。この間、感染防止対策と事業の両立という困難な状況にあっても、多くの方々のご協力により、事業が無事実施できましたことに深く感謝申し上げます。

令和5年度の事業実施状況の概要をまとめましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

前年、無観客で実施した東京都障害者スポーツ大会は、今年は感染予防対策を取りつつ、観客を入れて開催し、表彰式におけるプレゼンターからのメダル授与を再開するなど、極力、コロナ前の大会に戻して実施いたしました。この大会で選出された選手は鹿児島県で開催された特別全国障害者スポーツ大会において目覚ましい活躍をいたしました。また、地域における障害者スポーツの推進体制の構築に向けた情報共有の機会として、地域ブロック関係者連絡会議を定期的で開催するとともに、「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」の周知と普及促進を図りました。さらに東京パラアスリート強化事業、次世代ホープ発掘事業、企業や団体等の障害者スポーツに関する相談窓口であるパラスポーツコンシェルジュ事業等を着実に実施いたしました。障害者スポーツへの理解促進を図る参加体験型イベント「チャレスポ！TOKYO」についても、メインのイベントを東京体育館で実施するとともに、都内地域イベントにブースを出展し、スポーツ無関心層へのPRに努めました。

東京都障害者スポーツセンター（総合SC、多摩SC）については、全施設の利用再開や利用時間の拡大を図るなどコロナ前の利用形態に戻しながら、利用者の安全と満足感の充実に向けた施設運営に努め、利用実績は前年度比約1.8倍となりました。また、前年度末に開設したパラスポーツトレーニングセンターは、パラスポーツの競技力向上の拠点として、パラスポーツの体験会のほか、アスリートやチームの競技力向上を目指すプログラムなどを実施しました。

さて、2025年には、東京でデフリンピックが開催されます。世界トップのデフアスリートのパフォーマンスを間近で見られるまたとない機会であり、障害者スポーツへの関心が更に高まることが期待されます。

東京都障害者スポーツ協会は、これからも、障害者スポーツの将来を見据えながら、東京都、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、「いつでも・どこでも・いつまでも ～ すすめます！スポーツをもっと身近に～」をスローガンに、障害のある人が生涯を通して身近でスポーツに親しむことのできる環境を醸成するために、事業を実施してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

令和6年 8月 1日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
会長 延與 桂

も く じ

I 東京都障害者スポーツ協会概要

1	基本理念	1
2	沿革	2
3	令和5年度組織体制	3
4	令和5年度会員状況及び決算報告	4

II 令和5年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1	事業計画基本方針	5
2	事業報告総括	8
3	事業報告	
(1)	障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）	10
(2)	各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）	37
(3)	東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）	42

III 令和5年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1	施設概要	51
2	事業計画基本方針	53
3	事業報告総括	56
4	事業報告	
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	57
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	68
5	スポーツセンター利用状況	87
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	88
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	91
6	パラスポーツトレーニングセンター事業報告	95

I 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

1 基本理念

(1) 基本理念

スポーツ・レクリエーションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

わたしたちは障害者スポーツの振興を通して、障害の有無や種別の枠を越え、各人の能力に応じ自己選択し、交流しあい、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会（ノーマライゼーション社会）の実現に貢献します。

『いつでも、どこでも、いつまでも ～すすめます！スポーツをもっと身近に～』

(2) 協会シンボルマークの紹介

[デザインコンセプト]

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の文字を図案化しています。またマークの全体のフォルムは **SPORTS**（スポーツ）の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。

イメージカラーは「大空」の青と「大地」の緑です。



2 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 沿革

昭和58年	3月	・日本スペシャルオリンピック東京地区委員会創設
昭和59年	5月	・東京都多摩障害者スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和59年	6月	・第1回スペシャルオリンピック東京地区大会開催
昭和61年	5月	・東京都障害者総合スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和63年	2月	・東京都精神薄弱者スポーツ協会に改組 (日本スペシャルオリンピック東京地区委員会を包含)
平成2年	5月	・社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会認可(法人化)
	6月	・第6回日本スペシャルオリンピック全国大会兼第7回東京都大会開催
平成3年	8月	・国際フットボールトーナメント大会(イギリス)に東京都選手団派遣
平成4年	9月	・第16回スポーツの集いを主管(精神障害者参加)
	11月	・92ゆうあいピック東京大会(第1回全国精神薄弱者スポーツ大会)共催
平成6年	8月	・IPC(※1)世界陸上競技選手権大会(ドイツ)へ役員・選手派遣
	11月	・第1回ゆうあいピックサッカー大会開催
平成7年	2月	・第1回関東バスケットボール大会開催
平成8年	10月	・社団法人東京都知的障害者スポーツ協会へ名称変更
平成9年	7月	・第1回全日本障害者フライングディスク大会共催
平成10年	3月	・長野パラリンピック冬季大会役員派遣
	5月	・第15回東京ゆうあいピック共催
	7月	・第1回関東知的障害者水泳競技大会開催
	11月	・INAS-FID(※2) '98バスケットボール世界選手権大会(ブラジル) 選手・コーチ派遣
平成11年	11月	・第1回ゆうあいバレーボール大会開催
平成12年	6月	・第1回東京都障害者スポーツ大会(第50回東京都身体障害者スポーツ大会 兼第17回東京ゆうあいピック)共催 (身体障害者・知的障害者統合開催/身体障害部門の運営は、財団法人日本障害者スポーツ協会・知的障害部門の運営は、東京都知的障害者スポーツ協会)
平成13年	10月	・第1回全国障害者スポーツ大会(宮城県)東京都選手団派遣(身体障害者・知的障害者統合開催)(派遣業務東京都より受託)
平成15年	2月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会改組への定款変更総会承認
	4月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会認可(改組)
平成17年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)受託経営
平成18年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第1期指定管理者
平成19年	2月	・東京マラソン2007、東京大マラソン祭り2007運営協力
	5月	・第8回東京都障害者スポーツ大会(精神障害者参加/三障害統合)
	10月	・第7回全国障害者スポーツ大会(秋田県)(精神障害者参加/三障害統合)
平成21年	5月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認可
	7月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会登記
	9月	・東京2009アジアユースパラゲームズ組織委員会構成メンバー(運営協力)
平成23年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第2期指定管理者申請 (東京都障害者スポーツセンターの所管が、東京都福祉保健局より東京都スポーツ振興局へ移管)
平成25年	9月	・2020オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京都に決定
	10月	・スポーツ祭東京2013開催(運営協力)
平成28年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第3期指定管理者
平成30年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター増築棟開設
令和元年	6月	・東京都多摩障害者スポーツセンター 改修工事終了 開所
令和元年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター 運動場、庭球場改修工事終了 開所
令和5年	3月	・東京都パラスポーツトレーニングセンター 第1期指定管理者

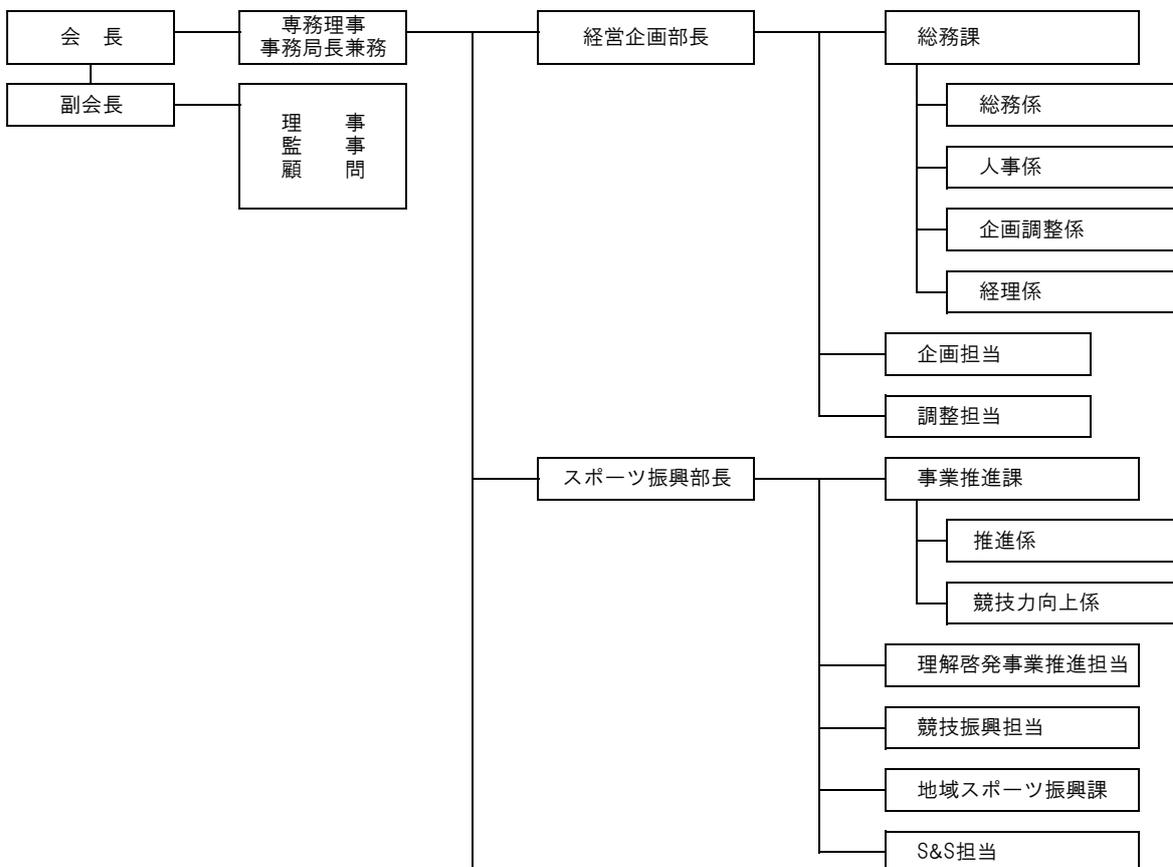
(※1) IPC = 国際パラリンピック委員会

(※2) INAS-FID = 国際知的障害者スポーツ連盟

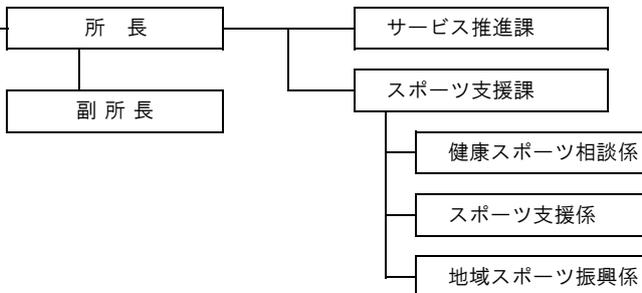
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 組織図（令和5年度）

令和5年4月1日時点

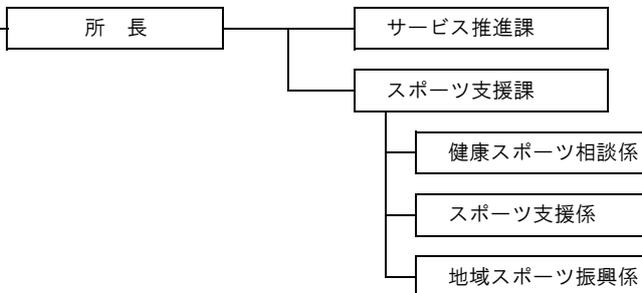
【東京都障害者スポーツ協会（事務局）】



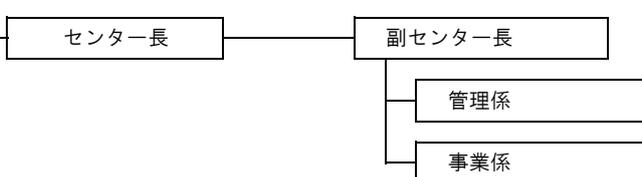
【東京都障害者総合スポーツセンター】



【東京都多摩障害者スポーツセンター】



【東京都パラスポーツトレーニングセンター】



4 令和5年度会員状況及び決算報告

(1) 会員状況

会員種別	令和5年度 期首会員数 (A)	令和5年度 期末会員数 (B)	増減 (B - A)	入退会の状況	
				入会	退会
個人正会員	227名	224名	▲3名	17名	20名(1)
団体正会員	13団体	13団体	0団体	0団体	0団体
個人賛助会員	236名	308名	72名	92名(3)	20名
団体賛助会員	42団体	42団体	0団体	3団体	3団体

※入退会数には会員種別の変更も含む。なお()内は会員種別の変更によるもの。

※退会数には当協会規則による会員資格の喪失に伴う退会分を含む。

(2) 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

(単位：円)

科目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1 障スポーツ振興	公2 各種大会	公3 スポーツセンター 運営				共通		
				総合スポーツセン ター	多摩スポーツ センター	パラスポーツレ ーニングセンター			
経常収益									
経常収益計	444,061,293	157,745,060	1,156,086,882	572,408,745	370,935,335	212,742,802	2,628,993	11,488,446	1,772,010,674
経常費用									
管理費	0	0	0	0	0	0	0	5,361,867	5,361,867
事業費	445,201,563	159,245,554	1,069,333,423	541,336,941	339,360,184	188,636,298	0	0	1,673,780,540
経常費用計	445,201,563	159,245,554	1,069,333,423	541,336,941	339,360,184	188,636,298	0	5,361,867	1,679,142,407
当期経常増減額	▲1,140,270	▲1,500,494	86,753,459	31,071,804	31,575,151	24,106,504	2,628,993	6,126,579	92,868,267
一般正味財産期首残高	▲3,892,444	▲26,096,303	26,423,415	▲22,969,970	21,603,572	27,798,813	25,003,257	72,194,087	93,641,012
一般正味財産期末残高	▲5,032,714	▲27,596,797	113,185,874	8,101,834	53,178,723	51,905,317	27,632,250	78,320,666	186,509,279
正味財産期末残高	▲5,032,714	▲27,596,797	113,185,874	8,101,834	53,178,723	51,905,317	27,632,250	78,320,666	186,509,279

Ⅱ 令和5年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1 令和5年度東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、アスリートの活躍が多くの人々の感動を呼び、スポーツへの関心も高まりました。昨年は、この機運の高まりをレガシーとして引き継ぎ発展させていくために数多くのイベントや取組が行われました。その一つに「パラスポーツの競技力向上の拠点」、また「障害のある人もない人もパラスポーツに親しむことのできる普及振興の場」として整備された東京都パラスポーツトレーニングセンターが令和5年3月に開設されました。当協会は、この新たなスポーツ施設の指定管理者として、これまで培ったノウハウを活かしつつ、新たな発想と創意工夫を凝らし管理運営を担うこととなります。

また、2025年には世界陸上競技選手権大会や、ろう者による国際スポーツ大会であるデフリンピックが東京で開催されます。とりわけ、100周年の記念大会となる2025年デフリンピックを盛り上げ、成功に向けて協力していくことは、障害者スポーツの一層の振興と障害の有無に関わらずスポーツを楽しむ機会の創出につながるものと考えます。

当協会は、東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、障害のある人がいつでも、どこでも、いつまでも、身近な地域でスポーツに親しむことができる環境の整備を促進してまいります。

以上を踏まえ、令和5年度の基本方針を下記のように定め、新たな事業も含めてさらに一層充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推進してまいります。

(1) 基本方針

- ① 地域における障害者スポーツの振興を推進します。
- ② 障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
- ③ 競技力向上に向けて競技団体及びアスリートを支援します。
- ④ 地域における障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
- ⑤ 企業・団体等の障害者スポーツの取組への支援・連携を推進します。
- ⑥ 東京都障害者スポーツセンター及び東京都パラスポーツトレーニングセンターの運営の充実を図ります。
- ⑦ 東京都をはじめ関係機関、団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。
- ⑧ 協会の執行体制を強化します。

(2) 重点事業

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近な所でスポーツを楽しむ環境を整備するため、区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等と連携し協働事業を実施してきました。今後とも、協会事務局とセンターが一体となって、効果的に地域のスポーツ活動を推進するとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、令和4年度に改定した「障害者のスポーツ利用促進マニュアル」をより効果的に活用し、身近な地域の体育施設でスポーツ活動ができるよう利用促進のための環境整備を進め

ます。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

東京 2020 パラリンピック競技大会のレガシーとして障害者スポーツを発展・定着させるためにも、障害者スポーツについて広く都民の理解促進を図る必要があります。「チャレスポ！TOKYO」をはじめ、地域での協働事業も含め、障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。また、障害者スポーツの情報を発信するポータルサイトや障害者スポーツ大会を中継放送する「TOKYO パラスポーツチャンネル」などにより、幅広く障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。

③ 競技力の向上

東京ゆかりのアスリートがパラリンピックやデフリンピックなどの国際大会で活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、次世代選手の発掘から育成、強化へと体系的な仕組みを整え、競技志向のアスリートへの支援を積極的に行います。さらに、選手の競技力向上を図る上で、選手を支えるコーチやサポーター等が活動しやすいように支援することは大切なことです。東京パラスポーツスタッフの活動を支援してまいります。競技団体が実施する競技会や強化練習会等についても引き続き支援し、競技団体の活動基盤・体制強化を進めます。

④ 人材の育成

地域で障害者スポーツの振興を図るためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整やスポーツ活動を継続的に支援する人材が必要です。そのため、パラスポーツ指導員の活動支援やスポーツ推進委員等との連携を進めて、障害者スポーツを活性化するとともに、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材を育成します。

⑤ 企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

民間企業、団体等の障害者スポーツへの支援や連携に関する問い合わせに対し、相談窓口による情報の提供、企画提案、活動支援等を行うことで障害者スポーツの基盤整備に繋げ、連携して都内の障害者スポーツの普及促進に寄与します。

⑥ 東京都障害者スポーツセンター及び東京都パラスポーツトレーニングセンター運営の充実

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの両施設を障害者専用スポーツ施設として障害のある人の期待に応えられる質の高い施設運営に引き続き努めていきます。また、東京都パラスポーツトレーニングセンターをパラスポーツの競技力向上の拠点として、競技団体やチーム、アスリートが安定的、継続的に練習できる環境を整えるとともに、障害のある人もない人もパラスポーツに親しむことのできる普及振興の場として質の高い施設運営に努めていきます。

⑦ 関係機関・団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくために、区市町村をはじめ地域スポーツクラブ、東京都パラスポーツ指導者協議会、競技団体、教育機関、医療機関、調査・研究機関福祉施設等多くの関係機関や団体との連携を強化していきます。また、

競技団体が障害者スポーツ振興の主たる担い手として、主体的に団体活動できるよう組織基盤強化について支援していきます。

⑧ 協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で確実に事業を推進していくために、ICT を活用した事業展開を進めるとともに、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。

2 令和5年度東京都障害者スポーツ協会事業報告総括

昨年5月8日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ5類に移行したことを受け、国や自治体による行動制限等がなくなり、感染対策は個人・事業者の判断が基本となりました。同時期に始まった東京都障害者スポーツ大会では、開始式や終了式、表彰式を簡略化するなどの感染対策を講じながら、4年ぶりに観客を入れて各競技を実施することができました。また、10月28日から30日まで特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催され、鹿児島県内で熱戦が繰り広げられました。

当協会は、東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、障害のある人がいつでも、どこでも、いつまでも、身近な地域でスポーツに親しむことができる環境を整備するために、雨天による中止を除きほぼ全ての事業を計画どおり実施することができました。

障害者スポーツセンターにおいては、高齢者や重症化リスクのある利用者への配慮を行いつつ、コロナ前の利用形態に戻していく取組を続けました。また、本年3月で開所1周年を迎えた東京都パラスポーツトレーニングセンターでは、様々な機会を捉えて当施設の周知と利用促進に努めてきました。引き続き、東京都で初めてのパラスポーツの競技力向上の拠点として、また障害のある人もない人もスポーツに親しめる普及振興の場として、共生社会の実現を目指して施設運営や様々な取組を行ってまいります。

(1) 東京都障害者スポーツ協会事業の実施

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設及び学校等において、障害のある人を対象とした事業等の実施とその定着化に向けて活動を支援しました。

各地域における障害者スポーツの推進体制の構築に向けて情報共有の機会として地域ブロック関係者連絡会議を開催しました。また、平成27年度に作成した「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」を改訂し、配慮すべきポイントやソフト面からの工夫等の取組を追加するなど内容の充実を図りました。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害のある人もない人も共に参加でき、障害者スポーツへの理解促進を図る参加型体験イベント「チャレスポ！TOKYO」を開催しました。有明アリーナでのメインイベントに加え、スポーツ無関心層への機会創出を図るため、都内の地域イベントへのブース出展も行いました。

また、障害者スポーツの情報検索サイト「TOKYO 障スポ・ナビ」の運営や全国レベルの大会を都内ケーブルテレビとYouTubeで生中継する「TOKYO パラスポーツチャンネル」の運営などにより、障害者スポーツの理解啓発に取り組みました。

③ 人材の育成

地域の障害者スポーツの普及には、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との

調整や地域で障害者スポーツを支援する人材が重要です。特に、障害者スポーツ専門の指導員の活動は大きな力となります。指導員の活動を活性化するために「障害者スポーツセミナー」や「障害者スポーツフォーラム」の開催、「リ・スタート研修会」を実施するなど障害者スポーツを支えることの魅力を発信しました。

また、ボランティア情報配信システムを通じてボランティアとボランティア受け入れ団体とのマッチングを図りました。

さらに、初級パラスポーツ指導員養成講習会、中級パラスポーツ指導員養成講習会を実施しました。

④ 競技力向上事業の強化

国際大会での活躍を目指す東京ゆかりの次世代選手を発掘し、育成、強化するためのプログラムを競技団体と連携して提供しました。

また、競技団体の推薦により東京都が認定した「東京ゆかりパラアスリート認定選手」及びその選手を支えるガイドランナーやコーチ等の「東京パラスポーツスタッフ」の活動を支援しました。

さらに、選手の競技力の強化を図るため競技団体の体制の強化、活動の支援にも取り組みました。

⑤ 体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を実施するため、執行機関としての組織、人員体制の整備に努めました。

令和5年度東京都障害者スポーツ協会 事業報告

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

I 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）

（目的）

地域スポーツアドバイザー（以下「アドバイザー」という。）を配置し、各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、パラスポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を進めました。

1 奨励振興事業

（1）障害者スポーツ地域サポート事業

《決算額 令和5年度：37,553千円 令和4年度：41,182千円 増減額：▲3,629千円》

協会事務局にアドバイザーを配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、地域の様々な課題や社会資源等を把握した上で効果的な事業の進め方等について助言を行うなど、地域に対する働きかけを積極的に行いました。アドバイザーは、区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設及び学校等において障害のある人を対象とした事業等の実施、定着へ向け地域での推進体制構築をサポートし、各地域で以下の事業支援を行いました。

【地域ブロック関係者連絡会議】

各地域における障害者スポーツの推進体制構築に向けた検討の促進を行いました。

また、事業立案にあたっての新たな視点やノウハウ等を獲得・共有することを目的に、各区市町村との相互の情報共有の機会として地域ブロック関係者連絡会議を年2回開催しました。第1回目は、スポーツ推進委員のブロック分けに基づき、比較的近接地のブロックと一緒にお互いの活動状況や課題を共有しました。第2回は、福祉・医療等の分野との連携推進に向けた情報交換会も行い、協議体として各分野と連携して障害者スポーツに関する取組を進めている、若しくは関心のある区市が参加し、今後の取組意向や具体的な事例・事業に関する情報交換も活発に行われました。

第1回：令和5年7月から8月開催

グループ	ブロック	出席区市町村	日程	会場	参加人数
1	6	八王子市、町田市、日野市	7月18日(火)	me:rise 立川 Conference Room	11名
	10	小平市、西東京市、清瀬市、東久留米市			
	7	青梅市、あきる野市			
2	1	千代田区、中央区、新宿区	7月20日(木)	31Builedge 飯田橋 会議室	9名
	2	文京区、台東区、北区、荒川区			

3	3	品川区、渋谷区	7月24日(月)	AP 西新宿	14名
	9	武蔵野市、三鷹市、 府中市、調布市、小金井 市、国分寺市、狛江市			
4	4	杉並区、豊島区、板橋区 練馬区	8月2日(水)	31Builedge 飯田橋 会議室	16名
	5	墨田区、江東区、足立区、 葛飾区、江戸川区			
5	7	福生市、瑞穂町	8月4日(金)	me:rise 立川 Conference Room	9名
	8	立川市、昭島市、 国立市、武蔵村山市			
	11	神津島村			

第2回：令和6年1月から2月開催

グループ	ブロック	出席区市町村	日程	会場	参加人数
1	3	品川区、世田谷区、 渋谷区	1月16日(火)	AP 西新宿	13名
	9	武蔵野市、府中市、 調布市、小金井市、 狛江市			
2	4	杉並区、豊島区、板橋区 練馬区	1月17日(水)	31Builedge 飯田橋 会議室	17名
	5	墨田区、江東区、足立区、 葛飾区、江戸川区			
3	7	福生市、羽村市、瑞穂町	1月24日(水)	me:rise 立川 Conference Room	10名
	8	立川市、昭島市、 国立市、東大和市、 武蔵村山市			
4	1	千代田区、中央区、 新宿区	2月1日(木)	31Builedge 飯田橋 会議室	11名
	2	文京区、台東区、北区、 荒川区			
5	6	町田市、日野市、 多摩市、稲城市	2月7日(水)	me:rise 立川 Conference Room	9名
	7	青梅市、あきる野市			
	10	西東京市、清瀬市、 東久留米市			

福祉・医療等の分野との連携推進に向けた情報交換会

	出席区市町村	日程	会場	参加人数
発表 自治体	墨田区、渋谷区、杉並区、調布市	1月30日(水)	東京都障害者 総合スポーツ センター	17名
報告 自治体	葛飾区、江戸川区、青梅市、 府中市、羽村市			

【環境整備支援事業】

障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村・地域スポーツクラブ・福祉施設・学校等を対象に、障害のある人を対象とした事業等の実施に向けての相談や企画の提案、連携・協働により事業を支援しました。また、区市町村等に対しては、障害のある人を対象とした事業が効果的に行われるよう、スポーツ・福祉・医療関係者などが連携して障害者スポーツを振興する推進体制の構築を働きかけました。

主催者	R5	R4	増減
区市町村	70	63	6
地域スポーツクラブ	2	1	1
福祉・医療関係機関等	23	10	13
学校	4	6	▲2
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	9	9	0
合計（実施事業数）	108	89	18

【指導員等派遣事業】

環境整備支援事業として実施する事業等にパラスポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	R5	R4	増減
区市町村	0名	0名	0
地域スポーツクラブ	50名	66名	▲16名
福祉・医療関係機関等	1名	0名	1名
学校	0名	0名	0
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	0名	0名	0
合計（派遣人数）	51名	66名	▲15名

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

環境整備支援事業として実施する事業等の主催者が、障害のある人が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者スポーツ特有の用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸し出し、事業を支援しました。

主催者	R5	R4	増減
区市町村	42	42	0
地域スポーツクラブ	0	0	0
福祉・医療関係機関等	10	9	1
学校	13	10	3
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	18	12	6
合計（実施事業数）	83	73	10



第1回地域ブロック関係者連絡会議



障害者スポーツ用具の貸与事業
第41回調布市民スポーツまつり

(2) **拡充** 障害者のスポーツ施設利用促進事業

《決算額 令和5年度：11,564千円 令和4年度：29,135千円 増減額：▲17,571千円》

令和4年度に改訂したスポーツ施設における障害者の受入対応等をまとめた「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」を周知及び普及促進をはかるとともに公共・民間スポーツ施設に対しても継続的な環境整備を進めました。

【スポーツ施設利用促進アドバイザー】

都内公共スポーツ施設を対象に障害のある人の利用の促進に向けて、施設の状況やニーズに合わせ、職員研修をはじめ、障害当事者による施設検証やイベント・大会教室等の企画運営の支援、日常利用に繋がるサポートを全10施設で行いました。

施設名	実施支援メニュー	実施日
調布市総合体育館 (調布市スポーツ協会)	職員研修	9月4日(月)
	障害当事者による施設検証	8月30日(水)
		10月12日(木)
	事業環境支援	10月24日(火)
11月14日(火)		
11月15日(水)		
練馬区光が丘体育館 (オーエンス・NTTファシリティーズグループ)	職員研修	12月11日(月)
		2月1日(木)
	障害当事者による施設検証	3月10日(日)
		事業環境支援

杉並区大宮前体育館 (コナミスポーツ・杉並建物総合管理事業協同組合共同 事業体)	職員研修	11月21日(火)
	障害当事者による施設検証	11月17日(金)
	事業環境支援	1月12日(金)
	日常利用促進サポート	12月17日(日)
杉並区上井草スポーツセンター (TAC・FC東京・MELTEC 共同事業体)	職員研修	12月21日(木)
	障害当事者による施設検証	12月15日(金) 2月5日(月)
	事業環境支援	3月8日(金)
江東区スポーツ会館 (公益財団法人江東区健康スポーツ公社)	職員研修	12月11日(月)
	障害当事者による施設検証	11月25日(土) 3月9日(土)
	日常利用促進サポート	2月23日(金)
府中市白糸台体育館 (府中市)	職員研修	12月18日(月)
	障害当事者による施設検証	2月8日(木) 3月19日(火)
	事業環境支援	3月4日(月)
	日常利用促進サポート	3月4日(月)
江戸川区総合体育館 (ミズノ・スターツグループ)	職員研修	10月25日(水)
	障害当事者による施設検証	2月20日(火) 3月14日(木)
	事業環境支援	3月10日(日)
板橋区立植村記念加賀スポーツセンター (東京ドームグループ)	職員研修	1月15日(月)
	障害当事者による施設検証	2月21日(水) 3月1日(金)
	事業環境支援	3月25日(月)
	日常利用促進サポート	3月25日(月)
四谷スポーツスクエア (東急スポーツシステム株式会社)	職員研修	1月9日(火)
	障害当事者による施設検証	3月16日(土)
	事業環境支援	3月16日(土)
	日常利用促進サポート	3月16日(土)
葛飾区奥戸総合スポーツセンター (住友不動産エスフォルタ・ 東洋管財共同事業体)	職員研修	2月28日(水)
	障害当事者による施設検証	2月29日(木)
	事業環境支援	3月9日(土)
	日常利用促進サポート	3月18日(月)



職員研修

板橋区立植村記念加賀スポーツセンター



障害当事者による施設検証

府中市白糸台体育館



日常利用促進サポート

江東区スポーツ会館

【スポーツ施設利用促進研修会】

都内公共・民間スポーツ施設を対象に障害の理解や配慮、障害のある人の施設利用での不安や疑問などとその解消策を各施設での取り組み事例をふまえ研修会を実施しました。

第1回は座学編として令和4年度作成した「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」を各施設でも活用いただくための内容説明と「誰もが楽しめるスポーツ施設を目指して」をテーマにパネルディスカッションを行いました。第2回は実技編として、視覚障害疑似体験や誘導体験と車いす乗車体験や車いすサポート体験を行い、後半は施設職員間の情報交換のためグループディスカッションを行いました。

《第1回》

日 程	対 象	会 場	参加人数
8月23日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都内区市町村立スポーツ施設管理運営者 (指定管理者等) ・ 都内区市町村立スポーツ施設管理主管課 ・ 民間スポーツ施設管理運営者 等 	東京体育館	52名



利用促進マニュアル内容紹介



パネルディスカッション

《第2回》

日 程	対 象	会 場	参加人数
9月22日(金)	都内区市町村立スポーツ施設管理運営者 (指定管理者等)	東京体育館	18名



車いす乗車体験



視覚障害者誘導体験



グループディスカッション

(3) 人材の養成と連携

パラスポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所で関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が横のつながりを持てるような事業を企画し実施しました。

【障害者スポーツセミナーの開催】

《決算額 令和5年度：1,170千円 令和4年度：1,679千円 増減額：▲509千円》

区市町村職員、教職員、地域スポーツクラブ関係者・スポーツ推進委員、医療・福祉関係者等を対象に障害者スポーツセミナーを実施し、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンの育成を図り、障害者スポーツ事業の実施へ向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を目指しました。

また、区市町村職員等対象回と教職員対象回では今年度初めて会場とオンラインのハイブリッド形式で実施しました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
区市町村スポーツ 主管課職員対象	6月15日(木)	区市町村スポーツ主管課職員、 障害者福祉主管課職員 等	全国障害者総合 福祉センター (戸山サンライズ)	53名
教職員対象	8月1日(火)	教職員 等	全国障害者総合 福祉センター (戸山サンライズ)	45名
区市町村スポーツ推進委員、 地域スポーツクラブ関係者 等対象	12月16日(土)	区市町村スポーツ推進委員、 地域スポーツクラブ関係者 等	東京都パラスポーツ トレーニングセンター	31名
医療・福祉関係者等対象	1月20日(土)	理学療法士(東京都理学療法士 協会所属)、作業療法士(東京都 作業療法士会所属)、社会福祉 協議会職員、都内福祉関係施設 職員 等	亀戸スポーツセンター	6名



区市町村スポーツ主管課職員対象



教職員対象



区市町村スポーツ推進委員等対象



医療・福祉関係者等対象

【初級パラスポーツ指導員養成講習会】

《決算額 令和5年度：3,324千円 令和4年度：4,784千円 増減額：▲1,460千円》

※中級パラスポーツ指導員養成講習会含む

東京都、東京都スポーツ推進委員協議会と共催で、区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域における障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、初級パラスポーツ指導員資格取得のための講習会を企画し実施しました。

今回は全日程、参集型で実施しました。実施後の受講生へのアンケートでは、実際の障害者スポーツの実技指導をしたことでより理解が深まったとの意見があがりました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
スポーツ推進委員等対象： 初級パラスポーツ 指導員養成講習会	7月2日（日）	<ul style="list-style-type: none"> ・区市町村スポーツ推進委員 ・区市町村スポーツ主管部署職員（公共スポーツ施設の職員及び指定管理者を含む） ・地域スポーツクラブ関係者及び一般社団法人東京都レクリエーション協会の加盟団体に所属する者 	武蔵野総合体育館	49名
	7月15日（土）			
	7月22日（土）			
	7月23日（日）			
	8月6日（日）		荒川総合スポーツセンター	



各障がいの理解（肢体不自由①）



障がいのある人との交流

【中級パラスポーツ指導員養成講習会】

東京都内在住・在勤の初級パラスポーツ指導員を対象に、障害者のスポーツ指導の専門的知識・技術を習得し、身近な地域でのパラスポーツ振興のリーダーとして率先して取り組む人材の育成を目的として、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認中級パラスポーツ指導員養成講習会を実施しました。

受講生は、積極的に講師に質問するなど熱心に取り組む姿が見られたほか、4年ぶりに全日程を参集型で実施したことで受講生同士の交流も広がり、資格取得後の活動にもつながる機会となりました。

事業名	日程	対象	会場
中級パラ スポーツ指導員 養成講習会	前期 11月12日（日）・18日（土） 19日（日）	東京都内在住・在勤の 初級パラスポーツ 指導員	東京都多摩障害者 スポーツセンター

中級パラ スポーツ指導員 養成講習会	中期 11月25日(土) 12月3日(日)・9日(土)	(初級パラスポーツ指導員 資格取得後、2年以上経過 し、80時間以上の活動経 験を有している者)	荒川総合 スポーツセンター
	後期 1月13日(土)・21日(日) 27日(土)		くにたち市民総合体育館



スポーツ心理学 I



全国障害者スポーツ大会競技の
指導法と競技規則
(実技：車いすバスケットボール)



最重度の障がい者
スポーツの実施

(4) 人材活動活性化事業

《決算額 令和5年度：47,703千円 令和4年度：51,924千円 増減額：▲4,221千円》

東京都、東京都パラスポーツ指導者協議会との共催で、パラスポーツ指導員やボランティア情報配信システム「TOKYO 障スポ&サポート (以下「TOKYO S&S」)」登録者を対象に都内で実施される障害者スポーツ事業等の情報を定期的に提供することで活動を促進させました。

リ・スタート研修会では、障害者スポーツ事業に参加したことがない人などに対して、障害のある人と一緒にスポーツを楽しむ方法を学ぶ実技や先輩指導員から今後の活動を促すための講義等を実施したことで、パラスポーツ指導員等への活動時の不安解消を図りました。さらに、障害者スポーツセンターと連携して、ボランティア等を受け入れている教室やイベントを紹介し、受講者の活動の場を提供しました。

また、「TOKYO S&S」を活用し、リアルタイムなボランティア活動情報の提供を行うとともに各地域スポーツ活動の場と支える人材とのマッチングを図りました。

さらに、障害者スポーツフォーラムについて、参集型とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。パラスポーツ指導員等が一堂に会し、最新情報の提供、参加者間の情報交換のほか、活動にあたっての困りごとの相談に応じる相談会や障害者スポーツ体験会を実施し、活動の活性化に寄与しました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
リ・スタート研修会	7月1日(土)	パラスポーツ指導員等 で活動経験の浅い方	全国障害者総合 福祉センター (戸山サンライズ)	21名
	9月17日(日)		武蔵野の森総合 スポーツプラザ	20名
障害者スポーツ フォーラム	2月3日(土)	パラスポーツ指導員 地域のスポーツ関係者等	一橋大学 一橋講堂	139名



実技



リ・スタート研修会
グループディスカッション



先輩指導員の講義



シンポジウム（会場の様子）



障害者スポーツフォーラム
分科会 1（会場の様子）



相談会（会場の様子）

【ボランティア情報配信システム「TOKYO 障スポ&サポート」の運営】

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるよう、人的なサポートの基盤を作ることを目的に「TOKYO S&S」を運営しました。「TOKYO S&S」登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報をタイムリーに発信し、障害者スポーツに関連する研修会・講習会の実施、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を行いました。

【ボランティアコーディネーター事業】

障害者スポーツへのボランティア活動を希望する個人や団体、ボランティアを必要とするイベント主催団体に対して、コンサルティングや講習会（参加型やE-learning）を実施することにより、ボランティアとボランティア受入団体を増やし、マッチングを促進しました。

また、ボランティア体験談などの情報を配信することにより、ボランティアがやりがいや喜びを感じて継続的に活動ができる環境づくりに努めました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
TOKYO 障スポ&サポート ボランティア 講習会	6月24日(土)	全ての条件を満たす方 ・「TOKYO S&S」登録者 ・障害者スポーツボランティア の経験がない方	墨田区総合体育館	27名
	9月9日(土)	・今後継続的に活動する意欲のある方	荒川総合 スポーツセンター	23名
	2月23日(土)		エスフォルタ アリーナ八王子	23名



墨田区総合体育館



荒川総合スポーツセンター



エスフォルタアリーナ八王子

今年度公開動画

サムネイル	公開日	タイトル
	2月6日(火)	障害者スポーツのボランティア活動 (デフスポーツの競技大会編)
	3月25日(月)	障害者スポーツのボランティア活動 (生涯スポーツ～ハンドサッカー編～)
	3月27日(水)	障害者スポーツのボランティア活動 (身近な地域のスポーツイベント編)

【地域事業参加型指導員育成事業】

地域における障害者スポーツ事業とその地域に根付く、地域の障害者スポーツを支える人材のマッチングを実施しました。また、事前・事後の座学研修や実地研修を通じ、地域に根づく人材の育成を図りました。

No	研修先・事業名(所在地)	日程		参加人数
		研修種別	開催日	
1	スフィーダ世田谷 BFC 「スフィーダ大蔵まつり」(世田谷区)	事前研修	8月19日(土)	4名
		実地研修	8月19日(土)	
		事後研修	8月19日(土)	
2	一般社団法人オールスマイル 「児童デイサービス ふくぷくふうせん教室」 (江戸川区)	事前研修	8月21日(月)	4名
		実地研修	8月21日(月)	
		事後研修	8月21日(月)	
3	NPO 法人つばさの会 「NPO 法人つばさの会 トランポリン活動」 (足立区)	事前研修	9月14日(木)	2名
		実地研修	9月14日(木)	
		事後研修	9月14日(木)	

4	シニアステーション田園調布西 「ボッチャ体験会」(大田区)	事前研修	10月17日(火)	1名
		実地研修	10月20日(金)	
		事後研修	10月20日(金)	
5	杉並区教育委員会 済美教室「ボッチャ体験会」(杉並区)	事前研修	11月11日(土)	4名
		実地研修	11月11日(土)	
		事後研修	11月11日(土)	
6	荒川区社会福祉協議会 荒川福祉まつり(荒川区)	事前研修	11月15日(水)	3名
		実地研修	11月18日(土)	
		事後研修	11月18日(土)	
7	多摩ハンドサッカー倶楽部 多摩ハンドサッカー倶楽部練習会(広域)	事前研修	12月2日(土)	3名
		実地研修	12月9日(土)	
		事後研修	12月9日(土)	
8	東久留米市スポーツ推進委員会 ニュースポーツデー(東久留米市)	事前研修	1月11日(木)	5名
		実地研修	1月13日(土)	
		事後研修	1月13日(土)	
9	知的チアリーディングチーム コーディアルズ チアリーディング練習会(北区)	事前研修	2月23日(祝・金)	4名
		実地研修	2月23日(祝・金)	
		事後研修	2月23日(祝・金)	
10	杉並区スポーツ振興財団 ふれあいスポ・レク体験会(杉並区)	事前研修	3月17日(日)	6名
		実地研修	3月17日(日)	
		事後研修	3月17日(日)	



スフィーダ世田谷 BFC 「スフィーダ大蔵まつり」



杉並区教育委員会 済美教室「ボッチャ体験会」

【パラスポーツ人材地域活動促進事業】

《決算額 令和5年度：11,964千円 令和4年度：12,539千円 増減額：▲575千円》

東京ゆかりのパラアスリートやコーチ等のスポーツスタッフ、都内を統括する障害者スポーツ競技団体がこれまで蓄積してきた経験などを地域に還元する機会を創出し、地域に障害者スポーツを根付かせるとともに、競技スポーツを実施する人の裾野の拡大にもつなげました。

●東京パラスポーツ人材バンク（東京パラくる）の運営

区市町村・地域スポーツクラブ・福祉施設・学校・企業等からの依頼を受けて、講演会・体験会やイベント等の講師・ゲストとして東京ゆかりのアスリート・パラスポーツスタッフ・競技団体をマッチングするサイト（東京パラくる）を運営しました。



専用ホームページ 「東京パラスポーツ人材バンク 東京パラくる」



東京都 ID フットソフトボール協会



花岡 伸和 氏

【都立特別支援学校活用促進事業への協力】

東京都と東京都スポーツ文化事業団が主催で実施している「都立特別支援学校活用促進事業」の障害者スポーツ体験教室の中で、体験教室参加者等の自主自立化に向けた指導者等の育成への取組に関するアドバイザーの派遣を行いました。

<講習会>

体験教室運営を充実させ安全を図るために、協力団体に対して障害者対応研修等を実施

No	内容	場所	講義内容	参加人数
1	教室での障害者対応について	調布特別支援学校	障害者スポーツ教室運営に係る講習会	15名
2	教室運営に係る安全管理について	城東特別支援学校	障害者スポーツ教室運営に係る講習会	11名

< ボランティアアドバイザー (VA) >

No	日時	場所	協力団体	内容	ボランティア 人数
1	7月23日(日)	鹿本学園	東京ボッチャ協会	ボッチャ 教室	13名
2	8月27日(日)				10名
3	9月24日(日)				10名
4	7月2日(日)	八王子西特別支援学校	浅川地区総合地域 スポーツクラブ	スポーツ・ レクリエーション教室	4名
5	1月28日(日)				4名
6	7月9日(日)	調布特別支援学校	NPO 法人調和 SHC 倶楽部	スポーツ・ レクリエーション教室	14名
7	9月17日(日)	北特別支援学校	新宿区レクリエーション協会 日本太極柔力球協会	フリー教室	20名
8	12月3日(日)				20名
9	1月21日(日)				20名
10	9月9日(日)	武蔵台学園	府中市総合型 f スポーツクラブ	フリー教室	20名
11	10月21日(土)				20名
12	2月12日(月・祝)				20名
13	10月29日(日)	東久留米特別支援学校	アリアンテ	サッカー	7名
14	2月11日(日)				6名

(5) 選手養成事業

【障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業の開催】

《決算額 令和5年度：55,731千円 令和4年度：65,818千円 増減額：▲10,087千円》

国際大会で活躍する次世代を担う有望選手を発掘するために競技体験会・相談会等を競技団体と連携して実施するとともに、継続的なスポーツ活動や競技スポーツへの取組に繋がるようなプログラムを提供しました。

《実施プログラム》

内容	日程	場所	対象	参加人数 (申込人数)
測定会 競技体験会 相談会	9月18日(月・祝)	中野区立総合体育館	肢体不自由者 視覚障害者 知的障害者 聴覚障害者	67名 (88名)
	11月23日(木・祝)	武蔵野の森 総合スポーツプラザ		52名 (74名)
目標設定(講座)	7月～	JSC「アスリートライフ スタイル」を活用		61名
体力測定会	6月25日(日)	東京都パラスポーツ トレーニングセンター		8名(11名)
	8月5日(土)			9名(17名)
	2月4日(日)			8名(11名)
障害特性と体力 について(講座)	8月27日(日)	東京都パラスポーツ トレーニングセンター	13名(21名)	
	11月3日(金・祝)		3名(14名)	

トレーニング 実技講習会	1月27日(土)	東京都障害者総合 スポーツセンター	知的障害者	8名(15名)
	2月10日(土)	東京都多摩障害者 スポーツセンター	肢体不自由者	5名(7名)
	2月17日(土)	東京都障害者総合 スポーツセンター	視覚障害者 聴覚障害者	3名(7名)



「競技体験会」デフハンドボール



「競技体験会」車いすフェンシング

(6) 選手強化支援事業等(助成事業)

【東京パラアスリート強化事業】

《決算額 令和5年度：67,688千円 令和4年度：51,941千円 増減額：15,747千円》

国際大会で活躍する東京ゆかりのパラアスリートを継続的に輩出することを目的に、アスリートとアスリートを支えるスタッフに対し、助成金の交付等による競技活動支援を行うとともに、その活動を広く周知しました。

《アスリート・スタッフ支援》

内 容	人数	対 象	支 援 内 容
東京ゆかりパラアスリート助成金	101名	東京都知事により「東京ゆかりパラアスリート」に認定された選手	大会遠征費、合宿参加費、施設使用料等の助成
東京ゆかりジュニアパラアスリート助成金	5名	東京都知事により「東京ゆかりジュニアパラアスリート」に認定された選手	
東京パラスポーツスタッフ競技支援活動費助成金	59名	東京都知事により「東京パラスポーツスタッフ」に公認されたスタッフ	大会遠征費、合宿参加費等の助成

※パラアスリートは、認定後に3名の認定取消があり98名となりました。

※スタッフは、公認後に1名の公認取消があり58名となりました。



《座学講習会開催補助》

対象団体	名称	日程
一般社団法人 日本ボッチャ協会	2023年強化指定選手メディア講習会	6月11日(日) 8月5日(土)
特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会	メンタルトレーニング講習会	12月16日(土) 1月13日(土) 2月23日(金) 2月24日(土)
一般社団法人 日本パラバドミントン連盟	アスリートの栄養に関する研修	2月2日(金)

【東京都障害者スポーツ競技活動支援事業】

《決算額 令和5年度：21,253千円 令和4年度：18,822千円 増減額：2,431千円》

障害者スポーツの東京都域における統括団体が行う競技力向上事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動を拡充させることで、選手の競技力強化を図りました。今年度より、都連が設立されたデフ団体も支援対象となり、14団体への支援を実施しました。

事業名	対象団体	内容
東京都障害者スポーツ競技活動支援事業	19団体	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成

《申請事業及び実施状況》

No	競技名 (競技団体名)	日程	内容	実施場所	参加人数
1	アーチェリー (東京都身体障害者 アーチェリー協会)	1 10月8日(日)	練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	10名
		2 令和6年 1月28日(日)	練習会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	13名

2	陸上競技（身体） （NPO 法人関東パラ 陸上競技協会 東京事業推進室）	1	6月～9月（計4回）	練習会、 普及啓発	町田 GION スタジアム	延 121 名
		2	9月23日（土）	大会	町田 GION スタジアム	214 名
		3	11月19日（日）	大会研修	大分市内 （大分市役所周辺、 大分市営陸上競技場）	1 名
3	陸上競技（知的） （東京都知的障がい者 陸上競技連盟）	1	7月～9月（計2回）	練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	延 33 名
		2	10月～2月 （計5回）	練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	延 190 名
		3	11月26日（月）	練習会	代々木公園陸上競技場	52 名
4	バトミントン （東京障害者 バドミントン連盟）	1	9月23日（土）	練習会	新宿区	20 名
		2	10月15日（月）	練習会	新宿区	15 名
5	ボッチャ （東京ボッチャ協会）	1	令和6年1月18日（木）～ 1月21日（日）	大会	墨田区	20 名
		2	令和6年2月11日（日） 2月12日（月）	大会	埼玉県上尾市	16 名
6	馬術 （NPO 法人東京 障害者乗馬協会）	1	5月～6月（計2回）	練習会	世田谷公園	延 81 名
		2	11月2日（木）～ 11月5日（日）	大会	御殿場市馬術・ スポーツセンター	1 名
		3	11月17日（金）～ 11月19日（日）	大会	三木ホースランドパーク （兵庫県三木市）	19 名
		4	12月3日（日）	練習会 大会	紅葉台木曾馬牧場	24 名
		5	12月10日（日）	練習会	世田谷公園	41 名
7	シッティングバレー （東京都シッティング バレーボール協会）	1	4月14日（金）～ 4月16日（日）	大会 練習会	兵庫県神戸市	17 名
		2	6月16日（金）～ 6月18日（日）	普及啓発	大分県	10 名
		3	12月16日（土）～ 12月17日（日）	大会	静岡県浜松市	16 名
		4	令和6年2月17日（土）～ 2月18日（日）	大会	兵庫県神戸市	16 名
8	水泳 （東京都障害者 水泳連盟）	1	11月27日（月）～ 11月28日（火）	指導者育 成	滋賀県立障害者 福祉センター	3 名
		2	令和6年 1月20日（土）	大会	東京都障害者 スポーツセンター	176 名

8	水泳 (東京都障害者水泳連盟)	3	令和6年 2月23日(金)	練習会	東京都障害者 スポーツセンター	19名
9	卓球(肢体) (東京身体障害者 卓球連盟)	1	5月～9月 (計5回)	練習会	東京都障害者 スポーツセンター	延100名
		2	10月～2月 (計5回)	練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	延108名
		3	11月25日(土)～ 11月26日(日)	大会	東洋大学 赤羽台キャンパス	21名
		4	12月9日(土)	大会	ALSOK ぐんま総合 スポーツセンター	15名
10	卓球(知的) (東京都知的障害者 卓球部会)	1	11月3日(金)	大会	東京都	109名
		2	令和6年2月3日(日)	練習会	東京都	18名
11	トライアスロン (東京都 トライアスロン連合)	1	5月3日(水)	練習会 普及啓発	お台場海浜公園	47名
		2	6月18日(日)	練習会 普及啓発	海の森水上競技場	182名
		3	8月13日(日)	練習会 普及啓発	海の森海上競技場	183名
		4	12月～ 令和6年2月	練習会 普及啓発	武蔵野の森 総合スポーツプラザ	延20名
12	車いす バスケットボール (東京都車いす バスケットボール連盟)	1	11月10日(金)～ 11月11日(土)	大会	北九州市立総合体育館	17名
13	ろう者空手道 (全日本ろう者空手道連盟 東京都支部)	1	9月2日(土)	指導者育 成 普及啓発	東京都練馬区	8名
		2	11月25日(土)	練習会 普及啓発	埼玉県	25名
		3	令和6年 2月4日(日)	大会 普及啓発	東京都	227名
14	デフバドミントン (東京都デフバドミン トン連盟)	1	12月15日(金)～ 12月17日(日)	大会	西原村総合体育館	3名
		2	12月～令和6年 2月(計11回)	練習会	川崎市大型レンタル 事務 BTB 川崎駅前	延30名
		3	令和6年 1月6日(土)～ 1月8日(月)	強化合宿	香川県高松市	3名
		4	令和6年 2月10日(土)	練習会	品川特別支援学校	9名

14	デフバドミントン (東京都デフバドミントン連盟)	5	令和6年 2月17日(土)～ 2月18日(日)	強化合宿	千葉県アルビンスポーツパーク	9名
----	-----------------------------	---	-------------------------------	------	----------------	----



<シットティングバレーボール>

【東京都障害者スポーツ競技団体体制強化支援事業】

《決算額 令和5年度：12,614千円 令和4年度：11,351千円 増減額：1,263千円》

競技団体の運営基盤を整備し、体制等ガバナンスを強化することを目的に、研修会や専門家相談、法人格取得支援等、各種の支援メニューを提供しました。

《研修会》

名称	日程	内容	講師(敬称略)	実施方法	参加団体
研修会	7月23日(日)	(1) 競技団体に求められるガバナンス・適正な会計処理 (2) 助成金事業にかかる留意事項	奥村 武博	ハイブリッド・後日アーカイブ配信	32団体
	11月25日(土)	(1) 決算書・予算書に係る留意点 (2) 決算書類に係る不祥事事例	奥村 武博	ハイブリッド・後日アーカイブ配信	31団体
事例発表会	令和6年 3月20日(土)	① 外部連携(東京身体障害者卓球連盟) ② 外部連携(東京都障害者スポーツ協会) ③ 法人格取得支援(全日本ろう者空手道連盟 東京都支部)		ハイブリッド・後日アーカイブ配信	31団体

《専門家相談》

法人格取得に関すること、任意団体から法人への移行に関すること、法人化により受けられる支援等について、スポーツ団体の法人化に精通する弁護士の協力のもと、競技団体の相談に応じました。

《事務サポート》

競技活動支援事業の助成金の交付を受けて実施する事業の申請書や報告書等各種書類作成に関する助言や相談対応、競技団体の活動状況や運営上の課題についてのヒアリングを行いました。(延べ 11 回)

実施月	実施団体	サポート内容
5月	東京都聴覚障害者連盟女子バレーボール部	事業概要説明、申請書の作成方法指導
9月	東京都聴覚障害者連盟ハンドボール部	事業概要説明
10月	東京都障がい者バドミントン連盟	事業報告書の作成方法指導
10月	東京デフフットボールクラブ	都連設立に向けて説明
11月	東京都聴覚障害者連盟バドミントン部	事業概要説明、都連設立に向けた説明
12月	東京デフフットボールクラブ	都連設立に向けた説明
12月	東京都デフバドミントン連盟	申請書類の確認
12月	東京都聴覚障害者連盟ボウリング部	事業概要説明、都連設立に向けた説明
2月	東京デフフットボールクラブ	都連設立に向けた説明、申請事業の相談
3月	東京都デフボウリング連盟	申請書類の確認
3月	東京都デフサッカー協会	申請書類の確認

《外部連携》

競技団体の運営や業務の課題改善に取り組むため、プロボノを活用した協同プロジェクトを実施しています。今年度は、1 団体が団体のホームページ作成、1 団体がガバナンスコード・セルフチェックシート作成マニュアルを作成しました。

《法人格取得支援》

競技団体の組織基盤の強化や運営力向上等につなげていくことを目的に、団体の法人格取得にかかる経費を対象に助成金を交付し法人格取得支援を行うというものです。今年度は、1 団体に対し、法人化に向けた支援を行いました。また、法人格取得を視野に入れている団体を対象に、ヒアリングを実施しました。

【障害者スポーツ強化練習会事業】

《決算額 令和5年度：4,049 千円 令和4年度：3,820 千円 増減額：229 千円》

全国障害者スポーツ大会において活躍できる選手の強化、育成を目的に、競技団体が実施する練習会や遠征試合、普及啓発等の事業を支援しました。

事業名	対象競技	内容
東京都障害者スポーツ強化練習会事業	12 競技	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成等

《申請事業及び実施状況》

	競技名 (競技団体名)	NO	日程	概要	実施場所	参加 人数
1	サウンドテーブルテニス (協会自主運営)	1	9月18日(月)	練習会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	10名
2	卓球(精神) (協会自主運営)	1	令和6年 1月8日(月)	練習会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	25名
3	フライングディスク (東京都障害者フライング ディスク協会)	1	12月9日(土)	練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター	33名
4	ボウリング (東京都IDボウリング連盟)	1	令和6年 1月17日(土)	大会	東京ポートボウル	50名
5	ソフトボール (東京都知的障害者 ソフトボール部会)	1	9月23日(土)～ 9月24日(日)	大会	宮城県仙台市	16名
		2	11月25日(土) ～11月26日(日)	大会	三重県身体障害者 総合福祉センター	14名
6	グランドソフトボール (東京都グランドソフト ボール連盟)	1	10月7日(土)～ 10月8日(日)	大会	三重県津市	20名
7	バレーボール(身体) (東京都聴覚障害者連盟 女子バレーボール部)	1	5月～9月 (計12回)	練習会	多摩桜の丘学園 八王子東特別支援学校 高島特別支援学校	延 79名
		2	10月～令和6年 2月(計13回)	練習会	多摩桜の丘学園 八王子西特別支援学校 八王子東特別支援学校 高島特別支援学校 花畑学園	延 78名
		3	6月24日(日) ※中止	大会	—	—
		4	9月9日(土)～ 9月10日(日)	大会	福井県福井市	10名
8	バレーボール(知的男子) (東京都知的障害者 バレーボール連盟(男子))	1	7月15日(土) 8月26日(土) 9月9日(土)	練習会	水元小合学園	72名
		2	7月29日(土)	大会	板橋区 上板橋体育館	16名

8	バレーボール（知的男子） （東京都知的障害者 バレーボール連盟（男子））	3	8月12日（土）～ 8月13日（日）	大会	千葉県浦安市 総合運動公園体育館	32名
9	バレーボール（知的女子） （東京都知的障害者 バレーボール連盟（女子））	1	7月2日（日） 7月16日（日） 8月6日（日）	練習会	永福学園 東京都パラスポーツ トレーニングセンター	延 85名
		2	7月29日（土）	大会	板橋区上板橋体育館	18名
10	バレーボール（精神） （東京都精神障害者 バレーボール部会）	1	4月～10月 （計25回）	練習会	八王子市 市民センター他	延 631名
		2	8月11日（金）～ 8月12日（土）	大会	大阪府大阪市	20名
11	サッカー （東京都知的障がい者 サッカー連盟）	1	6月～令和6年 1月（計35回）	練習会	都立特別支援学校	延 531名
12	フットベースボール （東京都知的障害者 フットベースボール部）	1	6月4日（日） 6月18日（日） 7月9日（日） 7月23日（日） 8月20日（日） 9月3日（日） 11月19日（日） 令和6年 1月21日（日） 令和6年 2月4日（日）	練習会	板橋特別支援学校	延 239名
		2	12月3日（日）	大会	江戸川区陸上競技場	20名

（7）各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【スポーツ大会の開催（自主事業）】

都域の競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図るために実施しました。

事業名	日程	場所	参加人数
2024 東京 CUP 卓球大会	2月10日（土）団体戦 11日（日）個人戦	東京都障害者総合スポーツ センター	団体戦 61チーム (139名) 個人戦 219名



当日の様子

2 理解啓発事業

(1) 東京の障害者スポーツ専門ポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）の運営

《決算額 令和5年度：11,118千円 令和4年度：6,499千円 増減額：4,619千円》

【ポータルサイトの運用】

協会、障害者スポーツセンターの情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害のある人が参加できるクラブ・サークル情報、ボランティア情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイト「TOKYO 障スポ・ナビ」を運営しました。

【ポータルサイトのデザイン改修】

障害者スポーツの専門ポータルサイトとして平成24年度より運用してきた「TOKYO 障スポ・ナビ」について、サイトの利用者が情報へスムーズにアクセスできるようユーザビリティを高め、より使いやすく分かりやすいサイトにするを目的にデザイン改修を実施、令和6年2月に新たに「TOKYO パラスポーツ・ナビ」としてリニューアルしました。

写真やイラストを用いて、より見やすく、分かりやすいデザインに刷新し、必要な情報が入手しやすくなりました。今後はイベント情報やスポーツ施設、クラブ団体情報などの充実化を図るとともに、新たに設けた「トピックス」コーナーで東京都内の障害者スポーツ情報を積極的に発信しました。



TOKYO パラスポーツ・ナビ トップページ（パソコン版／スマートフォン版）

(2) パラスポーツの大会中継「TOKYO パラスポーツチャンネル」の運営

《決算額 令和5年度：28,451千円 令和4年度：28,178千円 増減額：273千円》

パラスポーツの大会を実況・解説付きで配信する「TOKYO パラスポーツチャンネル」を運営し、東京都内及び東京都近郊で開催される大会の生中継を行いました。中継映像はYouTubeで配信したほか、都内約515万世帯を対象としたケーブルテレビでも放送し、専用Webサイトでは競技やルールの紹介、選手の魅力を伝える映像などを公開しました。

大会名	放送日	実況・解説者
第10回 JFVA クラブ日本一決定戦	6月25日(日)	実況：槇嶋範彦 解説：北原隆史 (東京都フロアバレーボール協会元役員審判長/ビッグウェーブ所属)
Tokyo 2023 Para Dance Sport International Competition	8月6日(日)	実況：星野一弘 解説：平田伸之(公益社団法人日本ダンススポーツ連盟公認指導員)
第24回全日本パラ・パワーリフティング選手権大会	12月10日(日)	実況：菅野詩朗 解説：吉田進(NPO法人日本パラ・パワーリフティング連盟ヘッドコーチ)
第7回 JDKF. 空手道競技大会	2月4日(日)	実況：寺島啓太 解説：平林沙織(長谷川空手スクール)
第25回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会	2月18日(日)	実況：槇嶋範彦 解説：井上謙(NPO法人日本バレーボール・オリンピックの会 理事長)

(3) NHK、NHK厚生文化事業団共催事業

NHK、NHK厚生文化事業団と共催し、障害者スポーツの理解促進、普及啓発を目的に、様々な事業を展開しました。アスリートとふれあい、スポーツを通じて交流することでスポーツの持つ楽しさや魅力に気づいてもらうとともに、障害のある人の競技スポーツを認識してもらう機会を提供しました。

学校名	日程	派遣パラリンピアン等 (対象競技)(敬称略)	人数	内容
にのみや学園 二宮町立二宮小学校	6月16日(金)	葭原滋男、栗原こずえ、 仲伏真与、櫻井悠乃 (ブラインドサッカー)	99人	講話・デモンストレーション・ 体験 質疑応答
大田区立萩中小学校	10月5日(木)	香西宏昭、三宅克己、和田実梨 (車いすバスケットボール)	118人	講話・デモンストレーション・ 体験 質疑応答
足立区立足立小学校	11月7日(火)	川原凜、三宅克己、伊藤優也 (車いすバスケットボール)	105人	講話・デモンストレーション・ 体験 質疑応答
野田市立宮崎小学校	11月22日(水)	池崎大輔、島川慎一 (車いすラグビー)	77人	講話・デモンストレーション・ 体験 質疑応答
目黒区立八雲小学校	1月26日(金)	鈴木徹、水谷憲勝、臼井二美男 (陸上)	84人	講話・デモンストレーション・ 体験 質疑応答

(4) チャレスポ! TOKYO

《決算額 令和5年度：41,163千円 令和4年度：40,655千円 増減額：508千円》

障害のある人もない人も共に参加でき、障害者スポーツへの理解促進を図る参加型体験イベント「チャレスポ! TOKYO」を実施しました。今年度も大規模会場におけるメインイベントのほか、スポーツ無関心層への機会創出を図るため、東京都内の地域イベントへのブース出展を行いました。

メインイベントでは、東京体育館を会場に、パラリンピック競技やレクリエーションスポーツなど14の体験ブースを出展。ゲストのアスリートも競技体験に参加し、来場者との交流を図りました。ステージでは、ゲストやマスコットたちによる盛り上げ企画のほか、ダンスやデフ空手演武、音楽演奏などさまざまなジャンルのパフォーマンスが披露され、多くの方にお楽しみいただきました。

《メインイベント》

事業名	日程	会場	実施内容	来場者数
チャレスポ! TOKYO	1月20日(土)	東京体育館	障害者スポーツ体験	1,016名



ステージプログラム



競技体験ブース

《地域イベントにおける出展》

出展イベント	日程	会場	出展内容
第43回福祉まつり (あったか府中ささえあいまつり)	10月15日(日)	けやき並木通り・府中駅南口 ペDESTリアンデッキ	<ul style="list-style-type: none"> ・パラ・パワーリフティング体験 ・スカットボール体験 ・さわれるパラスポーツ展 ・パネル展示
めぐろふれあいフェスティバル	12月9日(土)	中目黒GTプラザホール・ 中目黒GTタワー前広場・ 中目黒GTプラザ広場	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすラグビー体験 (タックル体験) ・パネル展示



パラ・パワーリフティング体験(府中市)



車いすラグビー体験(目黒区)

(5) 障害者スポーツ連携支援（パラスポーツコンシェルジュ）

《決算額 令和5年度：20,659千円 令和4年度：18,982千円 増減額：1,677千円》

民間企業や団体等における障害者スポーツへの支援や連携に関する問合せに対し、相談窓口での情報提供、企画提案、障害者スポーツ用具貸出等による事業支援を行うことで、障害者スポーツの普及振興に繋がりました。

問合せ元の種別	R5	R4	増減	主な相談内容
企業	124	125	▲1	障害者スポーツの支援全般、体験会等実施 等
社団法人等	29	21	8	体験会への講師派遣依頼、用具貸出、周知協力 等
個人（障害者）	13	8	5	事業実施状況や体験場所 等
個人（一般）	17	19	▲2	障害者スポーツ全般、ボランティア 等
区市町村	4	4	0	用具貸出 等
大学・専門学校等	14	9	5	用具貸出、取材 等
小・中・高校	6	5	1	用具貸出、協会の活動の聞き取り学習 等
競技団体	6	3	3	事業協力依頼 等
その他	10	13	▲3	体験会への講師派遣依頼 等
合計	223	207	16	

【企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会】

障害者スポーツへの支援を検討している企業と支援を必要としている競技団体に対して、ネットワークの構築及びマッチングに繋げていくための交流会を開催しました。

事業名	日程	実施内容	場所	参加人数
企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2023	11月17日（金）	DEI&B の推進に障害者スポーツを取り入れている企業の取組紹介、交流会	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	76名



企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2023

【企業・団体等への用具貸出】

障害者スポーツに関する事業を実施しようとする企業・団体等に対し、障害者スポーツ事業を継続的に実施・発展させることを目的に用具貸出を実施しました。

主催者	R5	R4	増減
企業	9	10	▲1
学校	2	3	▲1
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	6	0	6
合 計	17	13	4

(6) 広報活動

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報をホームページ、X（旧 Twitter）、Instagram、広報誌等を通じて提供しました。

(7) 動画を活用した運動・QOL 向上事業

《決算額 令和5年度：544千円 令和4年度：594千円 増減額：▲50千円》

令和3年度に作成した、都内障害者福祉施設などで活用できる運動動画「～えらべる！かんたん！～健康運動プログラム」を施設のスタッフやパラスポーツ指導員に対して動画の活用をさらに促すための講習会を実施し、身近な場所で運動できる機会を提供しました。

事業名	日 程	会 場	参加者数
～えらべる！かんたん！～ 「健康運動プログラム」	7月30日(日)	新宿区立四谷スポーツ スクエア『多目的ホール』	42名
～えらべる！かんたん！～ 「健康運動プログラム」	12月10日(日)	くにたち市民総合体育館 第3体育室	32名

(8) パラスポーツスタートガイド

《決算額 令和5年度：8,925千円 令和4年度：11,251千円 増減額：▲2,326千円》

障害のある人が競技スポーツを始めるきっかけとするとともに、その周辺にいる人たちが競技スポーツへの取組を勧めるきっかけとなる各種競技内容やルール、魅力などを紹介するウェブサイトを広く周知することにより、パラスポーツの認知度を向上させ、一人でも多くの競技志向のある人を発掘し、裾野拡大につなげる取り組みを行いました。

掲載内容	掲載コンテンツ	取材日	取材場所
宮田 夏実	デフサッカー ほっとインタビュー	9月7日	ベースボール・マガジン社 会議室
湯口 英理菜	パラ陸上 ほっとインタビュー	9月27日	ASICS Sports Complex
藤田 悠介	義肢装具士 ほっとインタビュー	1月25日	鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター
金子 幹央	パラアイスホッケー 動画で解説！競技の魅力&コツ	8月19日	やまびこスケートの森 アイスアリーナ

チャレスポ！ TOKYO	競技体験記	1月20日	東京体育館
車いす バスケットボール	競技体験記	2月10日	東京都パラスポーツ トレーニングセンター



3 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対して障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所における障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営への協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

主催者	R5	R4	増減
企業	5	5	0
学校	5	2	3
大学	4	2	2
東京都	8	6	2
区市町村	0	3	▲3
スポーツ推進審議会 スポーツ推進計画策定委員会	6	7	▲1
その他団体	54	12	42
合計（協力事業数）	82	37	45

II 各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）

（目的）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しました。

1 第24回東京都障害者スポーツ大会・第76回都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図る式典を開催しました。

競技	日程	会場	参加者数
合同開会式	5月7日(日) 10時から12時まで	東京体育館 メインアリーナ	都民体育大会選手団 464名 障害者スポーツ選手団 26名



都民体育大会と選手宣誓

2 第24回東京都障害者スポーツ大会兼特別全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催

《決算額 令和5年度：56,324千円 令和4年度：55,933千円 増減額：391千円》

《決算額 令和5年度：5,771千円 令和4年度：10,090千円 増減額：▲4,319千円》

※参加者申込受付システム保守管理経費等

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的として開催しました。

【規模：選手4,500名 役員・ボランティア4,500名】

競技	日程	会場	参加人数
水泳 (身体・知的部門)	5月20日(土) 5月21日(日) 9時から17時まで	東京アクアティクスセンター メインプール	身体 66名 知的 203名 269名
サウンド テーブルテニス (身体部門)	5月21日(日) 9時から17時まで	東京都多摩障害者 スポーツセンター 集会室等	36名
ソフトボール (知的部門)	5月21日(日) 9時から17時まで	光が丘公園 野球場	2チーム 29名
フライングディスク (身体・知的 ・精神部門)	5月27日(土) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	身体 30名 知的 222名 精神 10名 262名
ボッチャ (身体部門)	5月27日(土) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	29名
陸上競技 (知的部門)	5月27日(土) 5月28日(日) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	478名
卓球 (身体・精神 ・知的部門)	5月27日(土) 5月28日(日) 9時から17時まで	東京都障害者総合 スポーツセンター	身体 99名 知的 114名 精神 43名 256名

競 技	日 程	会 場	参加人数
ボウリング (知的部門)	5月28日(日) 9時から17時まで	東京ポートボウル	185名
バスケットボール (知的部門)	5月27日(土) 6月3日(土) 6月4日(日) 9時から17時まで	練馬区立光が丘体育館 (5月27日) 板橋区立小豆沢体育館 室内競技場 (6月3日・4日)	27チーム 284名 個人5名
サッカー (知的部門)	5月28日(日) 6月4日(日) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場	26チーム 337名 個人36名
陸上競技 (身体・精神部門)	6月3日(土) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場・補助競技場	身体 484名 精神 16名 500名
バレーボール (知的部門)	6月3日(土) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	11チーム 100名
アーチェリー (身体部門)	6月4日(日)	小金井公園 弓道場	18名
スポーツの集い (知的部門)	9月13日(水) 9時から17時まで	東京体育館 メインアリーナ	来場 19団体495名 個人3名 リモート 13団体386名 動画視聴 18団体881名
フットソフトボール (知的部門)	9月23日(土・祝) 9時から17時まで	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	6チーム 95名申込み 雨天のため中止
グランドソフトボール (知的部門)	11月19日(日) 9時から17時まで	武蔵野中央公園 スポーツ広場	2チーム 37名
バレーボール (精神部門)	1月31日(水) 9時から17時まで	東京体育館 メインアリーナ	8チーム 116名
車いすバスケットボール (身体部門)	2月3日(土) 9時から17時まで	武蔵野の森総合スポーツプラザ	3チーム 39名
バレーボール (身体部門)	2月17日(土) 9時から17時まで	東京体育館 サブアリーナ	3チーム 30名



フライングディスク



身体陸上音源走

3 東京都障害者スポーツ大会オープン競技

《決算額 令和5年度：4,021千円 令和4年度：4,529千円 増減額：▲508千円》

東京2020大会後の障害者スポーツの更なる振興を目指し、東京都障害者スポーツ大会にあらたな競技を取り入れていきます。今年度の競技種目は、シッティングバレーボール、バドミントンを実施しました。

競 技	日 程	会 場	参加者数
シッティングバレーボール	1月21日(日) 9時から18時まで	東京都パラスポーツ トレーニングセンター	6チーム 46名
バドミントン	2月23日(金・祝) 9時から18時まで	東京都立大学 荒川キャンパス	22チーム 44名

4 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への東京都選手団の派遣他

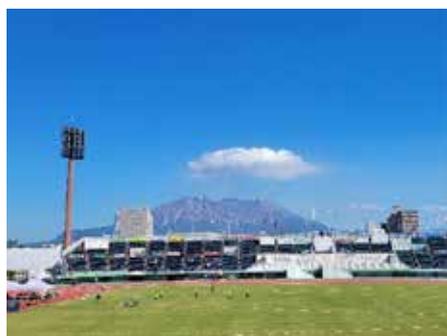
《決算額 令和5年度：90,090千円 令和4年度：60,746千円 増減額：29,344千円》

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である全国障害者スポーツ大会に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会等	日 程	場 所	備 考
関東ブロック地区予選会 バレーボール(身体)	4月29日(土) 30日(日)	アルソック群馬 総合スポーツセンター 群馬アリーナ	女子：準優勝 男子：不参加
関東ブロック地区予選会 バレーボール(精神)	5月5日(金・祝)	八王子富士森体育館	優勝
関東ブロック地区予選会 車いすバスケットボール (身体)	5月13日(土) 14日(日)	神奈川県立スポーツ センター	4位
関東ブロック地区予選会 ソフトボール(知的)	5月14日(日)	千葉県総合スポーツセンター 軟式野球場・ソフトボール場	準優勝
関東ブロック地区予選会 バスケットボール(知的)	5月20日(土) 21日(日)	サイデン化学アリーナ (さいたま市記念総合 体育館)	男子：優勝 女子：優勝

関東ブロック地区予選会 サッカー（知的）	5月20日(土) 21日(日)	コーエイ 前橋フットボールセンター	優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（知的）	6月4日(日)	横浜ラポール	男子：優勝 女子：優勝
関東ブロック地区予選会 グランドソフト（身体）	6月10日(土) 11日(日)	厚木市菅笈川球技場 ソフトボール場	優勝
関東ブロック地区予選会 フットソフトボール（知的）	6月11日(日) 雨天順延18日(日)	妻沼運動公園 緑の広場 (埼玉県)	優勝
特別全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	7月～10月	都内各所	個人競技：各4回 団体競技：各4回
特別全国障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動かごしま大会」 派遣	開催期間 10月28日(土)から 30日(月)まで 派遣期間 10月26日(木)から 10月31日(火)まで	鹿児島県	派遣人数 ・選手 239名 個人競技 134名 団体競技 8競技 105名 ・監督, コーチ 104名 個人競技 57名 団体競技 32名 ・本部役員 15名 合計 343名 個人競技 メダル獲得数： 金 75個 銀 44個 銅 33個 合計 152個 団体競技 優勝：2競技 準優勝：2競技 3位：2競技



陸上競技場



陸上競技



水泳競技

【全国車いす駅伝競走大会】

車いす陸上競技選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

競 技	日 程	会 場	参加者数
第 35 回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団選手選考会	11 月 25 日(土)	AGF フィールド	6 名
第 35 回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団練習会	12 月から 2 月まで (4 回)	AGF フィールド	参加選手 6 名 雪のため 1 回中止
第 35 回全国車いす駅伝競走大会 派遣	3 月 10 日(日)	京都府京都市	5 位 選手 5 名

4 各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【東京レガシーハーフマラソン】

《決算額 令和 5 年度：550 千円 令和 4 年度：550 千円 増減額：0 千円》

東京マラソン財団が主催する同大会を東京都、日本陸上競技連盟と共催し、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」のレガシーの継承及び障害のある人が参加しやすいスポーツの場の創出を目的とした大会の成功に寄与しました。

事 業 名	日 程	会 場	参加人数
東京レガシー ハーフマラソン 2023	10 月 15 日(日)	国立競技場及び 周辺の発着を想定した ハーフマラソンコース	参加者 全体 12,323 名 一般障がい者の部 79 名 パラアスリート選手 29 名

【東京マラソン 2024】

《決算額 令和 5 年度：990 千円 令和 4 年度：990 千円 増減額：0 千円》

東京マラソン財団が主催する同大会に運営協力し、日本最大であり、世界一の[市民マラソン]を目指す一大イベントの成功に寄与しました。

事 業 名	日 程	会 場	参加人数
東京マラソン 2024	3 月 3 日(日)	都庁 → 東京駅	参加者 全体 36,965 名 車いすランナー 42 名

Ⅲ 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公 3）

（目的）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての 2 つの障害者スポーツセンターとパラスポーツトレーニングセンターを、指定管理者として経営しています。

1 東京都多摩障害者スポーツセンター（詳細 57 ページ参照）

2-1 東京都障害者総合スポーツセンター（詳細 68 ページ参照）

2-2 障害者スポーツ振興推進事業

（1）人材の養成と連携

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。東京都パラスポーツトレーニングセンターと協力して行っています。

① 審判員初級者養成講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数
スラローム審判員・音源走 監察員初級者養成講習会	5月3日(水・祝)	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	新河岸陸上競技場	6名
フットソフトボール審判員 初級講習会	2月18日(日)	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	東京都立 板橋特別支援学校 グラウンド	17名
サウンドテーブルテニス 審判員初級者養成講習会	2月24日(土)	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	東京パラスポーツ トレーニングセン ター小多目的室・ 多目的室	7名



スラローム審判員講習

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数
サウンドテーブルテニス 審判員フォローアップ講習会	4月8日(土)	審判経験者、 または普段 から指導し ている方	東京都パラスポーツ トレーニングセンター	13名
スラローム審判員・音源走 監察員フォローアップ講習会	5月3日(水・祝)		板橋区立新河岸陸上競技場	29名
ボッチャ審判員 フォローアップ講習会①	4月16日(日)		東京都パラスポーツ トレーニングセンター	21名
サウンドテーブルテニス 審判員フォローアップ講習会	2月24日(土)		東京都パラスポーツ トレーニングセンター	7名
フットソフトボール審判員 初級講習会・フォローアップ 講習会	2月18日(日)		東京都立板橋特別支援学校 グラウンド	17名



ポッチャ審判員フォローアップ



サウンドテーブルテニス審判員フォローアップ

【競技別指導者研修会】

障害のある人へのスポーツ指導に関して、各競技で障害に特化した指導技術等を知り、またその技術の向上を図るため、競技別の指導者研修会を実施しました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
アーチェリーサポート研修会	4月9日(日)	パラスポーツ指導員、障害者に日頃より指導をしている方	小金井公園弓道場	15名
車いすレーサー指導者研修会	11月25日(土)	障害者に日頃より指導をしている方	AGF フィールド	16名
ジャベリックスロー指導者研修会	12月17日(日)	障害者に日頃より指導をしている方	東京都立永福学園	10名

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、選手の育成事業を実施しました。

事業名	日程	対象	会場	参加人数
精神障害者バレーボール練習会（共催：精神障害者地域生活支援とうきょう会議等）	11月16日(木)	精神障害者とサポートをするスポーツ指導者等	立川市泉市民体育館・第一体育室	22名
車いすレーサー練習会	12月9日(土)	肢体不自由児者とサポートをするスポーツ指導者等	AGF フィールド	7名
かけっこなげっこ運動会	12月10日(日)	立位で走可能な知的障害児	小金井特別支援学校	19名

グランドソフトボール 練習会	12月10日(日)	視覚障害児者	堤野球場	定員に満たず、 中止
-------------------	-----------	--------	------	---------------

(2) 障害者スポーツ団体等への支援事業（競技団体支援）

【大会（特別支援事業）】

《決算額 令和5年度：700千円 令和4年度：556千円 増減額：144千円》

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図りました。

事業名	日程	会場	参加者数
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催：東京都知的障害者 バレーボール部会)	7月29日(土)	板橋区立上板橋体育館	男子8チーム 女子5チーム
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催：東京都知的障害者 ソフトボール部会)	8月27日(日)	江戸川区ソフトボール場 市川橋上流野球場	7チーム
東京FIDカップ (共催：東京都知的障がい者 サッカー連盟)	12月3日(日)	駒沢オリンピック公園 総合運動場、第2球技場、 補助競技場	I部8チーム II部9チーム III部4チーム
東京ゆうあいバスケットボール 選手権大会 (共催：東京都IDバスケット ボール連盟)	12月27日(水) 12月28日(木) 1月6日(土) 1月28日(日)	葛飾区水元総合スポーツセ ンター、水元小合学園、 白鷺特別支援学校、板橋区 立小豆沢体育館、北特別支 援学校	18チーム

【競技団体登録】

①競技団体支援事業

《決算額 令和5年度：3,072千円 令和4年度：2,374千円 増減額：698千円》

都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発・周知協力を図りました。

	競技団体名	日程	内容等	会場	参加人数
1	東京都身体障害者 卓球連盟	12月17日(日)	第44回 東京都障害者 卓球選手権大会	東京都障害者総合 スポーツセンター	146名
2	東京都スルーネット ピンポン協会	※交付取下げ	—	—	—
3	一般社団法人東京都 トライアスロン連合	4月～6月 (計4回)	パラ・初心者 スイム練習会	武蔵野の森総合 スポーツプラザ	延48名

4	東京都知的障がい者 サッカー連盟	①11月5日(日) ②6月～11月 (計5回) ③1月21日(日)	①全国知的障害特 別支援学校高等部 サッカー選手権 東京都予選 ②ウキウキ サッカー教室 ③東京FIDサッカー フェスティバル	①駒沢オリンピック 公園総合運動場 補助競技場 ②東久留米 スポーツセンター ③駒沢オリンピック 公園総合運動場 補助競技場	①142名 ②延 100 名 ③80名
5	東京都知的障害者 卓球部会	5月～12月 (計5回)	卓球教室	東京都総合障害者 スポーツセンター	延 210名
6	東京都 ID フット ソフトボール協会	※中止	—	—	—
7	東京都障害者 セーリング連盟	4月～9月 (計3回)	インクルーシブ・ セーリング体験会 若洲	若洲ヨット訓練所	延 127名
8	東京都 ID ボウリング連盟	9月9日(土) 11月11日(土)	練習会	東京ポートボウル	104名
9	特定非営利活動法人 東京障害者乗馬協会	4月～10月 (計8回)	木曾馬乗馬会	紅葉台木曾馬牧場	延 226名
10	一般社団法人精神障 害者地域生活支援と うきょう会議	11月9日(木)	精神障害者 スポーツ交流祭 バレーボール大会	東京体育館	613名
11	東京ボッチャ協会	①9月2日(土) ～9月3日(日) ②12月10日(日)	①第7回東京ボッ チャ選手権大会 ②第7回東京ボッ チャ交流大会	①SUBARU 総合 スポーツセンター ②東京都多摩障害者 スポーツセンター	①172名 ②36名
12	東京都 ID バスケットボール連盟	7月28日(金)	第18回関東特別 支援学校・学園交 流戦大会 審判講 習会	板橋区立 小豆沢体育館	358名
13	東京都ローリング バレーボール連盟	10月22日(日)	第34回ローリング バレーボール大会	エスフォルタ アリーナ八王子	155名
14	東京都サウンド テーブルテニス協会	①9月10日(日) ②10月1日(日)、 1月14日(日)	①ルール講習会 ②審判講習会	①東京都障害者総合 スポーツセンター ②東京都障害者総合 スポーツセンター、 東京都多摩障害者ス ポーツセンター	①26名 ②28名

15	東京都シッティング バレーボール連盟	2月3日(土) ～2月4日(日)	SVF-CUP in 愛知	愛知県名古屋 市志段味スポーツランド	71名
16	東京都障害者水泳連盟	10月～1月 (計3回)	東京都障害者 水泳練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター、 武蔵野の森 総合スポーツプラザ	延54名
17	東京都車いす バスケットボール連盟	4月2日(日) 4月30日(日)	東京都選抜チーム の練習会	日本財団 パラアリーナ	延28名
18	東京障がい者 バドミントン連盟	1月7日(日) ～1月8日(月)	第21回関東障が い者バドミントン 選手権大会	赤羽体育館	298名
19	日本ハンドサッカー 協会東京都支部	10月9日(月)	ハンドサッカー フェスティバル	東京都障害者総合 スポーツセンター	174名
20	全日本ろう者空手道 連盟東京都支部	10月9日(月)	2023 デフ空手道祭	武蔵野スイングホール レインボーサロン	104名
21	東京都障害者フライ ングディスク協会	8月20日(日)	第24回全日本障 害者・高齢者フラ イニングディスク競 技大会	駒沢オリンピック 公園総合運動場 陸上競技場	1033名
22	東京都グランドソフ トボール連盟	4月29日(土) ～4月30日(日)	東日本グランド ソフトボール大会	栃木県宇都宮市 屋板運動場	19名

②競技団体連絡協議会の開催（年3回程度）

東京都の障害者スポーツ振興のため、競技団体との意見・情報交換等の連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指しました。12月及び3月の開催については、助成金に関する情報共有が主たる内容だったため、登録団体のみならず、助成金受給団体を対象に実施しました。

事業名	日程	会場	参加団体数
第1回競技団体連絡協議会	7月1日(土)	東京都パラスポーツ トレーニングセンター	17団体
臨時競技団体連絡協議会	12月21日(木)	東京都社会福祉協議会 会議室	35団体
第2回競技団体連絡協議会	3月20日(水)	ハイブリッド開催 (AP 東京日本橋)	29団体

(3) 障害者スポーツに関する理解啓発（理解啓発）

【広報活動】

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報をホームページ、X（旧 Twitter）、Instagram、広報誌等を通じて提供しました。



広報誌『東京の障害者スポーツ』99号～102号

(4) 障害者スポーツに関する調査研究

【障害者スポーツの手引書の作成】

今年度は、「障害のある人のスポーツ活動を支える人」をテーマに、それぞれ違う立場で障害のある人のスポーツを支えている人とその活動を紹介し、支える人を増やすとともにこれからの活動に役立てていただくことを目的に、全14ページの手引書を2,000部作成しました。



3 東京都パラスポーツトレーニングセンター（詳細95ページ参照）

IV 会員の拡大と自主財源の確保

東京都障害者スポーツ大会等イベントでの寄附金や会員募集活動、会員を対象としたスポーツ観戦会等、会員企業のCSR活動の支援等を積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

V 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しました。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

【主な研修】

研修種別	研修名
職場内研修	新任者研修（組織体制・障害理解・事業計画・各種規程・接遇等）
職場内研修 （課題別研修）	施設別利用者支援研修、救命救急、プール救助法
職場外研修 （階層別研修）	初任者研修、中堅職員研修、主任研修、係長研修、課長研修

職場外研修 (課題別研修)	ロジカルシンキング研修、クリティカルシンキング研修
	コンプライアンス研修、リスク管理研修、クレーム対応研修
	メンタルヘルス研修等各種事務研修

VI 諸会議

(目的)

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

1 総会の開催

開催：6月・3月及びその他の月

第1回：6月24日(土)

第2回：3月23日(土)

2 理事会の開催

開催：6月・3月及びその他の月

第1回：6月8日(木)

第2回：12月8日(木)

第3回：3月7日(木)

3 常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議しています。

開催：原則月1回〈4月、5月、7月、8月、9月、10月、11月、1月、2月〉

4 各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討しました。

5 事業推進委員会の開催

協会本部と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。

開催：毎月1回

東京都障害者総合スポーツセンター



Tokyo Metropolitan Sports Center for Persons with Disabilities

東京都多摩障害者スポーツセンター



Tokyo Tama Sports Center for Persons with Disabilities

指定管理者：  公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

Ⅲ 令和5年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1 東京都障害者スポーツセンター施設概要

①設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

②根拠法令等

身体障害者福祉法第5条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第31条（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターA型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③設置・経営主体

ア 設置主体：東京都
イ 経営主体：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

④開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和59年5月24日（宿泊棟 平成5年4月29日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和61年5月10日

⑤施設規模

●東京都障害者総合スポーツセンター

ア 東京都北区十条台1丁目2番2号
イ 敷地面積：22,568.13㎡
ウ ■本館 鉄筋コンクリート造2階建（一部3階、一部地下1階）
建物面積 6,035.65㎡
施設：体育館、プール、卓球室、運動場、庭球場
集会室、印刷室、図書コーナー
■増築棟 鉄骨造2階建
建物面積 4,259.31㎡
施設 トレーニング室、多目的室、洋弓場、研修室

●東京都多摩障害者スポーツセンター

ア 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
イ 敷地面積：9,108.67㎡
ウ 建物構造 鉄
■本館 鉄筋コンクリート造2階建
建物面積 4,990.59㎡
（うち764.32㎡は心身障害者福祉センター多摩支所）
■宿泊棟 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建
建物面積 1,380.77㎡

⑥事業内容

●内容

- ア スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
- イ 障害者福祉に関する情報提供及び相談
- ウ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
- エ 障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
- オ 障害者の福祉に関する講習会等の開催
- カ 障害者のスポーツクラブの育成
- キ 障害者スポーツに関する研究開発

●センターを利用できる方

- ア 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
- イ 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
- ウ 障害者の介護をする方
- エ 障害者の福祉増進を目的とする団体
- オ 上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

●利用時間

- ア プール、洋弓場、運動場、庭球場 午前9時から午後8時20分
 - イ 体育館、卓球室、トレーニングルーム及び多目的室 午前9時から午後8時30分
 - ウ 集会室、研修室、印刷室、図書コーナー 午前9時から午後8時50分
- ※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後1時の間は利用できません。

●休館日

- ア 毎週水曜日（その日が国民の祝日にあたる場合は翌日）
 - イ 国民の祝日の翌日（その日が土・日曜日の場合は休館しない）
 - ウ 年末年始（12月29日から1月3日）
- ※以上を原則として、年度当初に定める。

●利用料

- ア 宿泊料（1泊は午後3時から翌日の午前10時まで）
 - 障害者とその介護者（1名に限る）は、1人1泊1,500円
 - その他の者は、1人1泊2,000円
- イ 宿泊を除く他の施設は、無料

●利用手続

- ア 個人利用
前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
- イ 団体又は、貸切りによる利用
利用日の属する3ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
- ウ 宿泊室の利用
来館又は電話により利用日の属する3ヶ月前の当日から受付。

●送迎用リフトバス

- ア 車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
- イ 東京都障害者総合スポーツセンター
（池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から）
- ウ 東京都多摩障害者スポーツセンター
（JR中央線国立駅及びJR南武線谷保駅前から）

2 令和5年度事業計画基本方針

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第3期指定管理者指定申請書及び指定管理中間年における事業計画の見直しに記載した事項などを踏まえ計画的な事業執行を図ると共に、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け障害者専用スポーツ施設としての機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの振興など、一層の推進に努めます。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域サポート事業と十分に連携を図りながら、関係機関・団体とも連携し障害者スポーツ振興の計画的かつ着実な事業展開に取り組みます。また、東京2020パラリンピック競技大会のレガシーを継承し、競技スポーツ振興とアスリートへの競技力向上の支援、そしてボランティア育成等、支える人材育成と活動の場創出に積極的に取り組みます。

i 運営の基本的な考え方

(1) 基本方針

- ① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
- ② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
- ③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通じた豊かな生活の実現を支援します。

(2) 今後の事業展開

- ① 幼少児から高齢者まで、利用者の障害の種類や程度、並びにライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動を支援します。特に、初心者・初級者のスポーツ導入のためのプログラムや対応のための体制を強化し利用者の定着化を図ります。
- ② 地域での障害者スポーツ振興を協会事業や関係機関・団体等と連携して推進します。
- ③ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
- ④ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集・発信の拠点として活動し、それを基にした利用者ニーズの高いプログラムの充実を図ります。
- ⑤ 東京2020パラリンピック競技大会のレガシーを継承し、競技スポーツの振興やジュニアを対象とした選手育成、障害者アスリートへの競技力向上の支援に取り組みます。
- ⑥ スポーツセンターへの来館が難しい人へ運動機会を提供するため、オンラインを活用した教室や相談等を導入し、利用者の様々なニーズに応じていきます。

(3) 適正かつ効果的・効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、運営懇談会や利用者ニーズ調査等を踏まえ、求められるサービスの提供と利用者の安心や満足感、職員の意欲や達成感、財政の健全化など、バランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ii 令和5年度事業の具体的方針

- (1) 協会及び両スポーツセンターが一体となり、障害のある人もない人も、「いつでも どこでも いつまでも」一緒にスポーツに親しめる「共生社会」の実現に向けて、東京都の障害者スポーツの中核施設として各種関係機関・団体等との連携・協働や障害のない人を含めた障害者スポーツのコミュニティー形成を支援していきます。

- (2) 利用者へのサービスを一層充実させるため、「初心者・初級者の利用が定着・継続する取組」「リハビリテーションから健康の維持増進」「子どもの発育発達過程に応じた段階的なスポーツ支援」「楽しむスポーツから競技スポーツまで」「重度・高齢の障害のある人にやさしいサービスの提供」を進めます。
- (3) 両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域サポート事業と一体的に行うと共に、センター見学会やアウトリーチ事業の拡充、医療・福祉・教育分野等の連携をオンラインの活用をすることにより、これまでスポーツセンターを利用したことのない障害のある人の利用を促進するとともに連携する施設・団体等のスポーツセンター利用も促進します。
- (4) 利用者へのサービスを一層充実させるため、個々の障害特性や利用目的・ライフステージに応じたスポーツ支援に努めます。
- ① 安心・安全で楽しくスポーツに取り組めるよう、丁寧な利用説明を行う新規登録サービスやアシストサービスを充実させます。また、各種相談事業などを通じ、個々の利用者の状況に応じた支援プログラムの提供を充実させ、日常的な活動へと繋げていきます。
 - ② 利用者のスポーツ活動の日常的かつ継続化に向けて多種多様なプログラムを提供します。
 - ③ ジュニア期からスポーツを身近に感じてもらい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実させていきます。
 - ④ 重度障害者や遠隔地の方など、スポーツセンターの来館が難しい方がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようにインターネットを活用したオンライン教室や動画配信等のプログラムを関係機関・団体等と連携して実施します。
 - ⑤ 日頃の練習の成果を発表できるよう大会や記録会を開催します。また、障害のある人もない人も参加できるスポーツの交流事業等を展開します。
 - ⑥ 障害のある方に広くスポーツを行う機会・きっかけを提供するために、医療・福祉・教育機関との連携を更に推進します。
- (5) 地域住民の方々も参加できる事業を提供することで、スポーツセンターを知っていただくと共に障害者スポーツを広く都民に広めていくことにより共生社会の実現に繋げていきます。また、障害のある人の社会参加の促進、ソーシャルワーク的な視点を含め、多様な利用者ニーズに対応できるように支援サービスの工夫に取り組んでいきます。
- (6) 障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「障害者スポーツ専門ポータルサイト(TOKYO 障スポ・ナビ)」や広報誌等により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。
- スポーツセンターの情報は、ホームページに最寄り駅からスポーツセンターまでのアクセス情報や施設紹介、スポーツセンターの運営方針等が分かる動画等を配信し、更にツイッターによりスポーツセンターの体育施設の利用状況等を配信するなどデジタルトランスフォーメーションを推進し、最新情報を迅速に提供します。更に教室や大会等のメールによる予約システムの導入を進め、利用者の一層の利便性向上を図ります。館内においては、デジタルサイネージを活用する等効果的な情報提供を実施していきます。

- (7) 身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支えるパラスポーツ指導員やボランティアに対し、ボランティア情報配信システム「TOKYO S&S」を活用した情報提供や養成講習会等を実施するなど、スポーツセンターで活躍できるボランティア育成をしていきます。また、スポーツセンターでの経験を活かし、地域でのスポーツ活動を支える人材の育成にも取り組みます。
- (8) 東京 2020 パラリンピック競技大会のレガシーを継承し、競技スポーツ振興を推進するため、競技団体等やスポーツ愛好家団体への支援を行う団体活動支援事業等を実施するとともに、選手の育成強化やアスリートへの支援に積極的に取り組みます。
- (9) 障害者専用スポーツ施設の機能向上のために、職員の専門職としての知識と技術の向上を支援するとともに、よりきめ細かな実態に即した研修を行い、質の高い利用者サービスと今後の障害者スポーツの振興・発展を更に強く推進します。
- (10) 大規模災害などの不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。また、両スポーツセンターは、一時滞在施設としての機能を有しており、災害時には迅速に対応します。
- さらに、災害発生の際でも、職員間で迅速な連絡が取れるように、安否確認システムを活用し、両スポーツセンターと事務局が連携して対応していきます。
- (11) 感染症に対しては、東京都との協議のもと、安全確保を徹底しながら、スポーツセンター利用者の障害特性や利用目的及びライフステージに応じたスポーツ支援を実施し、安全、安心、快適に利用して頂き、障害者スポーツ振興の中核施設として、より一層充実した施設運営に努めます

3 令和5年度東京都障害者スポーツセンター事業報告総括

東京都障害者スポーツセンターの管理運営においては、高齢者や重症化リスクのある利用者への配慮を行いつつ、コロナ前の利用形態に戻していく取組を続け、引き続き感染予防対策を講じて利用者を受け入れるなど、利用者支援サービスに努めました。

また、オンライン教室や動画配信等による事業の実施に努めました。

(1) 安心・安全な施設運営への取組

感染予防対策を種々講じながら、施設利用者を受け入れるなど安心・安全を第一とした施設運営に努めました。

(2) 利用者支援サービスへの取組

センターに来館しなくても運動ができる事業として、オンライン教室や動画配信などのプログラムを実施し、支援サービスの提供に努めました。

また、新規登録者を中心に助言等相談事業を実施し、継続的なスポーツ活動につながるよう支援しました。

(3) 地域振興への取組

地域で活動できる人材を育成するため、スポーツボランティア講習会やフォローアップ講習会等を実施し、地域振興に努めました。

また、障害のある方が身近な地域でスポーツに親しむことができる環境を醸成するため関係団体等からの「障害者スポーツ相談」の問い合わせに対して、リモート等に対応するなど連携を図りました。

令和5年度 東京都多摩障害者スポーツセンター事業報告(4月～令和6年3月)

新のマークがついているものは、今年度からの新規事業になります。

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

指のマークがついているものは、指導者を目指す方を受入れます。(公財)日本パラスポーツ協会等の資格保有者が対象となります。

ボのマークがついているものは、ボランティアを受入れます。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

新規登録相談 <スポーツセンターを利用する方の登録(利用証の取得)及び利用についてサポートしました。>

事業名	対象	定員	実施日	時間	回数	延人数
新規登録サービス	障害児者 介護者	なし	随時	随時	462	462

健康スポーツ相談

<決算額>令和5年度：840千円 令和4年度：796千円 増減額：43千円

スポーツ医事相談 <初めて運動する方や医学的にまだまだ不安がある方に対して医師や理学療法士、管理栄養士が相談に応じました。>

相談項目	対象	定員	実施日	時間	回数	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	各3組 (予約制)	毎月4回	午前又は午後	17	25
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	各3組 (予約制)	毎月1～2回	午前又は午後	16	27
管理栄養士による 栄養相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	各3組 (予約制)	毎月1回	午前又は午後	5	6

運動相談 <初めて運動する方から運動を続けている方まで、スポーツスタッフが様々な運動について相談を行い、スポーツ活動を支援しました。>

事業名	対象	定員	実施日	時間	回数	延人数
スタッフによる 運動相談 【オンライン要相談】	障害児者 介護者	各日2名 (予約制)	月6～8回 要相談	(原則) ①13:00～ 14:00 ②14:30～ 15:30	57	106
アシストサービス (はじめての スポーツ施設体験)	障害児者 介護者	なし (予約制)	要相談	要相談	4	12

スポーツ教室

<決算額> 令和5年度：7,131千円 令和4年度：4,390千円 増減額：2,741千円

スポーツ導入教室 <利用から間もない方、運動・スポーツを始める方が安心して参加しています。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
拡 ボ	レクリエーション ・スポーツ	障害児者 介護者	なし	5/18(木)・6/15(木) 7/13(木)・9/5(火) 10/3(火)・11/7(火) 12/15(金)・1/19(金) 2/16(金)・3/15(金)	10	139
	【ハイブリット】 ヨガの時間	障害児者 介護者	なし ----- 10組 (申込制)	4/27・※5/25・6/22 ※7/27・8/24・※9/28 10/26・※11/30・12/28 ※1/25・2/29・※3/28 ※ハイブリッド併用	12	166
指	TAMA アクア	障害児者 介護者 ※15歳以上	なし	4/18(火)・5/16(火) 6/8(木)・7/6(木) 9/12(火)・10/17(火) 11/9(木)・12/7(木) 1/16(火)・2/20(火)	10	37
拡 指	ブラインドスポーツ 体験	視覚障害児者	なし	6/9(金)・7/8(土) 9/18(月・祝) 11/10(金)・12/23(土)	5	90
	ラジオ体操	障害児者 介護者	—	通常開館日	299	537
	全国自転車の旅 水中歩行の旅	障害児者 介護者	—	通常開館日	15	15



レクリエーション・スポーツ



ブラインドスポーツ体験

入門教室

<スポーツに挑戦してみたい、継続していきたい方が、入門教室を体験しています。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
拡 指	はじめよう！ 水泳入門	小学生以下の 知的障害児 介助者	各回 10組 (申込制)	日曜日 7/2・9・23・30	4	72
		中学生以上の 知的障害者 介助者		日曜日 7/2・9・23・30		
		小学生以下の 身体障害児 介助者		土曜日 10/7・14・21・28		
		中学生以上の 身体障害者 介助者		土曜日 10/7・14・21・28		
	お手軽・簡単エクササイズ	障害児者 介護者	なし	金曜日 4/21・5/19・6/16 7/14・8/18・9/15 10/13・11/17・12/22 1/12・2/9・3/8	12	252
新 指	はじめよう！ ラケットスポーツ入門	障害児者 介護者	10組 (申込制)	6/20(火)・7/20(木) 8/10(木)・9/7(木) 10/16(月)・11/13(月) 12/8(金)・1/26(金)	8	57
拡	変形性関節症の 運動教室	変形性関節症者 介護者	10組 (申込制)	火曜日 5/30・6/6・13・20・27 7/4	6	61
拡	脳血管障害者の 運動教室	脳血管障害者 介護者	10組 (申込制)	日曜日 9/17・24 10/1・8・15・22	6	44



水泳入門



変形性関節症の運動教室



お手軽・簡単エクササイズ



脳血管障害者の運動教室

測定評価

<ご自身の体力を定期的な確認をすることで健康増進に繋がりました。>

事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
体力測定	障害者	24名 (申込制)	土曜日 3回 6/10・9/2・12/16	3	29

アウトドア

<屋外に出て、自然を感じたり、ウォーキングを楽しみ、様々なスポーツ体験をしました。>

事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
拡 ボ TAMAウォークラリー	障害児者 介護者	20組 (申込制)	5/7(日)・7/7(金) 11/2(木)・1/28(日) ※5/7荒天により中止	3	20
拡 ボ あそびのひろば In公園	障害児者 介護者	15組 (申込制)	5/13(土)・7/1(土) 10/22(日) ※5/13荒天により中止	2	9



TAMAウォークラリー

あそびのひろばIn公園

中・上級教室

<競技の技術を高めたり、試合に繋がるように、技術のレベルアップを目指しました。>

事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
ワンポイント卓球	障害児者 介護者	なし	4/25(火)・6/18(日) 8/17(木)・10/15(日) 12/11(月)・2/10(土) ----- 5/23(火)・7/22(土) 9/14(木)・11/3(金・祝) 1/22(月)・3/16(土)	12	89
知的障害者の 水泳教室	知的障害児者	なし	土曜日 8/19・11/25 ----- 土曜日 6/10・7/15 9/2・10/21	6	131
ワンポイント水泳	障害児者	なし	6/1(木)・9/4(月) 12/5(火)・3/9(土) ----- 4/24(月)・5/3(水・祝) 7/21(金)・8/25(金) 10/22(日)・11/20(月) 1/18(木)・2/2(金)	12	80

アスリートサポート

<競技に向けての第1歩!さらに上のランクを目指してスキルアップを図りました。>

事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
水泳選手育成教室	身体障害児者	なし	4/22(土)・6/17(土) 8/6(日)・10/14(土) 12/23(土)・2/17(土)	6	27
アスリートサポート室 ※第4集会室	身体障害児者	なし	随時	26	53

※第4集会室においてレーサー練習(ローラー)、ローイング等のトレーニング利用が出来ます。

ジュニア対象教室 <いろいろな種目に挑戦し、回数を重ねスポーツの楽しさや自身の新しい発見に繋がりました。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
拡 指	GOGOキッズ運動	4歳以上 小学3年生以下の知的障害児 介護者	15組 (申込制)	6/17(土)・7/16(日) 8/26(土)・9/10(日) 10/29(日)・11/23(木・祝) 12/2(土)・1/21(日) 2/24(土)・3/10(日)	10	119
拡 指	GOGOジュニア運動	小学4年生以上 中学生以下の知的障害児 介護者	15組 (申込制)	6/17(土)・7/16(日) 8/26(土)・9/10(日) 10/29(日)・11/23(木・祝) 12/2(土)・1/21(日) 2/24(土)・3/10(日)	10	170
拡 指	GOGO親子で運動タイム	4歳以上 小学3年生以下の障害児 介護者	15組 (申込制)	5/4(木・祝)・6/4(日) 7/29(土)・8/11(金・祝) 9/30(土)・11/23(木・祝) 12/17(日)・1/7(日)	8	139
指	チャレンジ! ジュニアスポーツ	小中学生の 身体障害児 介護者	15組 (申込制)	6/17(土)・8/26(土) 10/29(日)・12/2(土) 2/24(土)	5	42

地域交流教室 <ご家族やお友達も誘って、みんなで楽しみました!どなたでも参加できます。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
	【動画配信】 作ってチャレンジ! レクタイム	—	—	【配信日】月曜日 7/24・9/25・11/27	3	4/7現在視聴回数 867
ポ	作ってチャレンジ! レクタイム	障害児者 介護者 地域住民	なし	4/29(土・祝)・6/24(土) 8/13(日)・10/8(日) 12/3(日)・2/12(月・祝)	6	73
	【オンライン】 作ってチャレンジ! レクタイム	障害者 福祉施設 作業所等	10団体 (申込制)	火曜日 5/30・7/4・9/26	3	75
	【オンライン】 リズム&ストーリー	障害者 福祉施設 作業所等	10団体 (申込制)	月曜日 ※5/22・6/19・7/10 ※8/21・9/11・10/23 11/27・※12/18・1/15 2/19・※3/18 ※5月、8月、12月、3月はHIPHOPを 実施	11	452
ポ	レッツ☆HIP HOP	障害児者 介護者 地域住民	なし	日曜日 4/30・6/11・7/16・9/3 10/1・11/26・1/14・2/18	8	356
ポ	レッツ☆車いすバスケ	障害児者 介護者 地域住民	なし	5/6(土)・6/25(日) 7/23(日)・9/18(月・祝) 10/9(月・祝)・11/3(金・祝) 12/17(日)・3/20(水・祝)	8	303
新	トランポリンタイム	障害児者 介護者 地域住民	なし	5/7(日)・7/17(月・祝) 9/3(日)・11/25(土) 1/14(日)・3/3(日)	6	269

ボ	みんなで交流☆ グラウンド・ゴルフ	障害児者 介護者 地域住民	なし	月曜日 2回 5/15・11/6 ※5/15は荒天により中止	1	11
ボ	みんなで交流☆ サッカー	障害児者 介護者 地域住民	なし	2/3(土)	1	6
			30名 (申込制)	3/20(水・祝) ミズノフットサルプラザ調布 荒天により中止	0	0
ボ	みんなで交流☆ 卓球	障害児者 介護者 地域住民	なし	7/15(土)	1	16
拡 ボ	みんなで交流☆ バドミントン	障害児者 介護者 地域住民	なし	5/6(土)・9/24(日) 1/27(土)東大和市民体育館	3	88
ボ	みんなで交流☆ ポッチャ	障害児者 介護者 地域住民	なし	1/20(土)	1	26
			(申込制)	12/17(日) 国分寺市民スポーツセンター	1	7
ボ	みんなで交流☆ テニス	障害児者 介護者 地域住民	20名 (申込制)	土曜日 11/4・3/2	2	43
新	パラカヌー体験	障害児者 介護者 地域住民	20名 (申込制) ※当日地域 受け入れあり	5/5(金・祝)・7/17(月・祝) 9/9(土)・11/5(日) 1/13(土)・3/17(日) ※3月はTAMAスポーツ祭内で実施	6	122
ボ	みんなで交流☆ ショートテニス	障害児者 介護者 地域住民	なし	2/25(日)	1	20
新	パラスポーツ交流会	障害児者 介護者 地域住民	なし	11/4(土)	1	36



GOGO親子で運動タイム



みんなで交流☆卓球



みんなで交流☆バドミントン



みんなで交流☆バドミントン (東大和)



パラカヌー体験

重度障害者対象教室 <安全に！そして介護者と共楽しみました。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
指	のびのび プールのひろば	重度肢体 不自由児者と 介護者	なし	5/14(日)・6/25(日)・8/6(日) 8/27(日)・9/10(日)・10/9(月・ 祝)	6	90
新	のびのび運動ひろば	知的障害児者	なし	7/22(土)・9/23(土) 11/3(金・祝)	3	23
新	eスポーツ体験	重度肢体 不自由児者と 介護者	なし	8/20(日)・10/15(日) 12/3(日)・1/8(月・祝) 3/17(日) ※12月、3月は行事内で実施	5	12

介護予防支援教室 <生活に役立つ運動を楽しみながら行いました。>

	事業名	対象	定員	実施日	回数	延人数
指	健康づくりウォーキング	障害児者	なし	4/20(木)・5/11(木) 6/12(月)・7/3(月) 10/24(火)・11/14(火) 12/12(火)・1/23(火)	8	39

大会

<決算額>令和5年度：739千円 令和4年度：981千円 増減額：▲241千円

大会名	対象	実施日	回数	延人数
第40回 水泳記録会	障害児者	9月16日(土)	1	298
第37回 卓球大会	障害児者	11月5日(日)	1	175
第37回 サウンドテーブルテニス大会	視覚障害児者	11月11日(土)	1	129
第19回 ボッチャ大会	障害児者	2月4日(日)	1	167



水泳記録会



卓球大会



STT大会



ボッチャ大会

地域交流事業

<決算額> 令和5年度：792千円 令和4年度：647千円 増減額：144千円

行事 <どなたでも参加いただけるスポーツセンター以外の場所で実施した教室です。>

事業名	対象	場所	実施日	回数	延人数
新 パラスポーツ交流会	障害児者 介護者 地域住民	国分寺ひかり プラザ	10月9日(月・祝)	1	15
新 パラスポーツ交流会	障害児者 介護者 地域住民	東村山 市民体育館	12月9日(土)	1	220
障害者週間記念事業	障害児者 介護者 地域住民	多摩SC	12月3日(日)	1	708
TAMAスポーツ祭	障害児者 介護者 地域住民	多摩SC	3月17日(日)	1	862



TAMAスポーツ祭

講習会

<決算額> 令和5年度：505千円 令和4年度：194千円 増減額：311千円

人材育成・理解啓発

事業名	対象	定員	実施日・時間	回数	延人数
スポーツボランティア 講習会	障害者スポーツ 活動に 興味のある方	各10名 (申込制)	① 7月8日(土) 「ブラインドスポーツ体 験」 ② 9月7日(木) 「はじめよう!ラケットス ポーツ 入門」 ③ 12月17日(日) 「GOGO親子で運動タイム」	3	13
フォローアップ講習会	・パラスポーツ指導員 ・協会登録 スポーツボランティア ・施設・団体職員 他	各15名 (申込制)	第1回 8月27日(日) 第2回 1月27日(土)	2	31
初級パラスポーツ指導員 養成講習会	東京都在住・在勤・ 在学の資格取得希望者	30名 (申込制)	6月5日(月)・6日(火)・ 8日(木)・12日(月) ・15日(木)	1	129



初級パラスポーツ指導員養成講習会

地域振興事業

<決算額> 令和5年度：107千円 令和4年度：105千円 増減額：2千円

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みを支援しました。また、事業を通して障がい者スポーツ指導員、ボランティアの育成をしました。

※区市町村、公共スポーツ施設や社会福祉協議会、障害者福祉センター、福祉施設・団体、学校、地域スポーツクラブ等と調整後、随時実施しました。

地域振興

事業名	対象	実施日・時間	回数	開催地域	延人数
「障害者スポーツ」 相談事業	日野市教育委員会	4月24日（月）	1	東京都多摩障害者 スポーツセンター	3
障害者福祉センター等 スポーツ活動支援事業	2023みたかスポーツ フェスティバル 実行委員会	10月8日（日）	実行委員会2 当日1	三鷹市 （三鷹市教育委員会 他 三鷹市体育協会）	336
	障害のある方の ポッチャ入門	5月9日（火） 23日（火）	2	武蔵野市 （武蔵野市障害者 福祉センター）	16
	LINKくになち2023	5月14日（日）	実行委員会2 当日1	国立市 （国立市まちの振興課 他 LINKくになち）	270
	第43回福祉まつり あったか府中 ささえあいまつり 実行委員会	10月15日（日）	実行委員会3 当日1	府中市 （府中市社会福祉 協議会）	130
	障害者と家族の スポーツ大会	9月24日（日）	1	青梅市 （青梅市社会福祉 協議会）	80
	スポチャレ立川2023	11月11日（土）	1	JR東日本 （立川営業統括 センター）	100
公共スポーツ施設 利用促進事業	都内(市町村) 関係機関・団体	実績なし	—	—	—
地域振興事業体験	都内(市町村) 関係機関・団体	実績なし	—	—	—

【センター見学会】

事業名	対象	実施日	延人数
センター見学会	あおぞら福祉センター	4月21日(金)	3
	中央大学FLPスポーツ健康 宮崎ゼミ	4月27日(木)	2
	放課後デイサービス チル・リブ 西調布ルーム	4月28日(金)	1
	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係	5月18日(木)	2
	東京都議及び八王子市議	7月11日(火)	11
	カンオ計算機時計(株)	8月1日(火)	3
	一橋大学 岡本ゼミ	8月3日(木)	3
	(一社)日本パラ水泳連盟	8月21日(月)	2
	共同連	8月24日(木)	4
	東京都議及び小平市議	8月25日(金)	6
	東京都救護施設 救世軍自省館	9月11日(月)	20
	立川療護園 はごろもの音	9月22日(金)	3
	小平リハビリテーション病院	10月24日(火)	3
	熱海市第3地区民生児童委員	11月14日(火)	30

センター見学会	国立第1中学校2年A組	11月16日(木) 11月20日(月)	4
	東京都羽村特別支援学校	12月4日(月)	1
	韓国スポーツ政策科学院 (韓国スポーツ政策科学院)	12月4日(月)	3
	大韓障がい者体育会 (韓国スポーツ政策科学院)	12月8日(金)	4
	東京都理学療法士協会 パラスポーツ部	12月23日(土)	15
	東京都作業療法士会 スポーツ支援委員会	1月27日(土)	14
	桐朋学園小学校4年生	2月15日(木)	80
	神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター	3月9日(土)	2
	府中市スポーツ推進委員	3月16日(土)	20
	広島大学大学院	3月17日(日)	1

医療連携

事業名	対象	実施日・時間	回数	延人数
アウトリーチ事業	小金井リハビリテーション病院	4月27日(木)	1	20
医療・福祉・教育連携講座	医療・福祉・教育団体関係者	11月26日(日)	1	4

令和5年度 東京都障害者総合スポーツセンター事業報告(4月～3月)

新規登録相談

スポーツセンターを利用する方の登録(利用証の取得)及び利用について館内見学しながら、要望に合わせた内容をお伝えし、利用継続のサポートを行ないました。

事業名	対象	実施日	時間	実人数
新規登録サービス	障害児者 介護者	随時	随時	564

健康スポーツ相談

<決算額>令和5年度:1,279千円 令和4年度:1,266千円 増減額:13千円

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

医師や理学療法士、管理栄養士による、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。

スポーツ医事相談

相談項目	対象	実施日	時間	回数(件数)	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	毎月3回	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00	18	27
理学療法士による スポーツ相談	障害児者 介護者	奇数月の第2土曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30 ④11:30～ 12:00	38	47
		偶数月の第3木曜日	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00 ④15:00～ 15:30		
管理栄養士による スポーツ栄養相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	第2木曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30	15	17

運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
スタッフによる 運動相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	毎月 月曜日、土曜日	14:00～ 15:00	97	172
アシストサービス (はじめての スポーツ施設体験)	障害児者 介護者	4/9(日) 21(金) 29(土) 5/3(水・祝) 13(土) 25(木) 6/10(土) 16(金) 25(日) 7/2(日) 14(金) 29(土) 8/4(金) 14(月) 20(日) 9/9(土) 15(金) 25(月) 10/1(日) 17(火) 29(日) 11/3(金祝) 16(木) 25(土) 12/7(木) 19(火) 24(日) 1/13(土) 23(火) 27(土) 2/9(金) 17(土) 25(日) 3/7(木) 17(日) 30(土)	①13:00～ 14:00 ②14:30～ 15:30	30	67
		要相談	要相談		

スポーツ教室

<決算額>令和5年度:7,587千円 令和4年度:3,448千円 増減額:4,139千円

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安全・安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を実施しました。また、移動手段に制限がある方や遠方の方でなかなか来館できない方々のため、オンラインでの実施も実施しました。

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

スポーツ導入教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	チャレンジスポーツ 【共催:センタークラブ】 月曜クラブ ソフトラクロスインドア 同好会 卓球バレー同好会	障害児者 介護者	グラウンド・ゴルフ 4/10(月) 11/13(月)	13:30~ 15:30	6	17
			ソフトラクロス 6/9(金) 12/8(金)			
			《新種目》卓球バレー 7/11(火) 1/16(火)			
ボ	にこにこ水中運動	障害児者 介護者	4月からの毎週月曜日 ※5/29 7/31 10/30 1/1 は除く	10:00~ 10:50	48	717
	ラジオ体操	障害児者 介護者	通常開館日	9:10~ 13:10~ 17:40~	1,181	6,163
拡 ボ	ピラティスタイム	障害児者 介護者	火曜日 昼の部 4/4 6/6 8/1 10/3 12/5 2/6	14:30~ 15:30	12	96
			夜の部 5/9 7/4 9/5 11/7 1/16 3/5	19:00~ 20:00		
	ピラティスタイム ~オンライン~	障害児者 介護者	火曜日 昼の部 4/4 6/6 8/1 10/3 12/5 2/6	14:30~ 15:30	12	18
			夜の部 5/9 7/4 9/5 11/7 1/16 3/5	19:00~ 20:00		
拡 ボ	スポーツ オリエンテーション 教室 ~ラケットスポーツ編~	障害児者 介護者	4/16(日) 5/20(土) 6/6(火) 7/2(日) 8/22(火) 9/14(木) 11/2(木) 2/8(木)	① 9:30~ 10:20 ② 10:40~ 11:30	8	16
拡 ボ	スポーツ オリエンテーション 教室 ~屋外スポーツ編~	障害児者 介護者	4/13(木) 5/11(木) 6/17(土) 10/24(火) 11/11(土) 1/23(火) 2/29(木) 3/10(日)	① 9:30~ 10:20 ② 10:40~ 11:30	8	7
拡 ボ	スポーツ オリエンテーション 教室 ~プール編~	障害児者 介護者	5/5(金) 7/22(土) 8/18(金) 9/7(木) 10/26(木) 12/17(日) 1/12(金) 3/23(土)	① 9:30~ 10:20 ② 10:40~ 11:30	8	17
新	スポーツ オリエンテーション 教室 ~団体利用編~	福祉施設作業所 特別支援学校 特別支援学級 等	※各団体の利用時に職員を派遣して対応 6/26(月)15:00~17:00 王子吹き矢同好会(センタークラブ) 1/14(日)17:00~20:30 東京都シッティングバレー協会 2/18(日)14:00~17:00 全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会		3	54
新 ボ	障害者SC スポーツ塾	障害児者 介護者	月曜日 4/3 5/1 6/5 7/10 8/7 9/4 10/2 11/6 12/4 1/22 2/5 3/4 金曜日 4/28 5/19 6/2 7/21 8/4 9/29 10/27 12/1 1/19 2/16 3/22 火曜日 4/11 5/9 6/27 7/4 8/15 9/12 10/17 11/14 12/12 1/30 2/20 3/12 木曜日 4/20 5/18 5/25 6/22 7/27 8/31 9/21 10/12 11/30 12/21 1/11 2/29 3/28 ※5/19、9/4は雨天のため中止	16:00~ 17:00	46	77

入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	はじめよう! 卓球入門	障害児者 介護者	月曜日 6/5 6/12 6/19 6/26	17:30~ 19:30	4	14
			日曜日 全4回 2/18 2/25 3/3 3/17	13:00~ 15:00	4	57
拡 指 ボ	はじめよう! テニス入門	障害児者 介護者	木曜日 5/4(祝) 5/11 5/18 5/25 土曜日 9/30 10/7 10/14 10/28	13:00~ 15:00	8	98
指 ボ	はじめよう! バドミントン入門	障害児者 介護者	金曜日 10/6 10/13 10/20 10/27	17:30~ 19:30	4	54
新 指 ボ	はじめよう! STT入門	視覚障害児者 介護者	金曜日 12/1 12/8 12/15 12/22	13:00~ 15:00	4	42
指 ボ	はじめよう! ブラインドスポーツ 入門	視覚障害児者 介護者	金曜日 9/1 9/8 9/15 9/22	17:30~ 19:30	4	18
拡	はじめよう! アーチェリー入門	身体障害者 (中学生以上)	木曜日 7/6 7/13 7/20 7/27 8/3 8/10 8/17(バックアップ)	17:30~ 19:30	7	64
			土曜日 全6回 1/13 1/20 1/27 2/3 2/10 2/17 2/24(バックアップ)	13:00~ 15:00	7	71
新 指 ボ	はじめよう! 車いすスポーツ入門	肢体不自由児者 介護者	金曜日 7/7 7/14 7/21 7/28	17:30~ 19:30	4	21
拡 指	はじめよう! 水泳入門	障害児者 介護者	木曜日 6/1 6/8 6/15 6/22	①13:30~ 14:30	8	62
			土曜日 全4回 11/4 11/11 11/18 11/25	②15:00~ 16:00	8	137
拡	はじめよう! eスポーツ体験	障害児者 介護者	火曜日 6/13 6/20 8/22 8/29	17:30~ 19:30	8	70
			土曜日 10/21 10/28 12/2 12/23	13:00~ 15:00		



【はじめよう！eスポーツ体験】



【はじめよう！水泳入門】



【スポーツオリエンテーション教室～ラケットスポーツ編～】



【はじめよう！バドミントン入門】



【はじめよう！STT入門】



【はじめよう！アーチェリー入門】

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援を実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡 指	はばたき大会 事前練習会 (水泳)	はばたき水泳大会 出場希望者	6/25(日)	13:30~ 15:30	1	30
指	はばたき大会 事前練習会 (陸上)	はばたき陸上大会 出場希望者	9/24(日)	13:30~ 15:30	1	9
指	はばたき大会 事前練習会 (テニス)	はばたき テニス大会 出場希望者	10/21(土)	13:30~ 15:30	1	24
指	はばたき大会 事前練習会 (バドミントン)	はばたき バドミントン 大会出場希望者	1/14(日)	13:30~ 15:30	1	19
新	ワンランクアップ アーチェリー	身体障害者 (認定証所持者) 及び アーチェリー 経験者)	4/27(木) 5/13(土) 6/11(日) 7/31(月) 8/7(月) 9/24(日) 10/13(金) 11/7(火) 12/23(土) 1/4(木) 2/19(月) 3/16(土)	13:00~ 15:00	12	61
			4/9(日) 5/23(火) 6/20(火) 7/16(日) 8/26(土) 9/12(火) 10/2(月) 11/26(日) 12/7(木) 1/21(日) 2/1(木) 3/28(木)	17:30~ 19:30	12	36
	ワンポイント水泳	障害児者 介護者	4/8(土) 5/12(金) 6/2(金) 7/6(木) 8/3(木) 9/28(木) 10/12(木) 11/9(木) 12/15(金) 1/25(木) 2/20(火) 3/9(土)	13:00~ 15:00	12	109
新	ワンポイント卓球	障害児者 介護者	4/21(金) 5/16(火) 6/16(金) 7/15(土) 8/31(木) 9/9(土) 10/29(日) 11/21(火) 12/9(土) 1/30(火) 2/15(木) 3/15(金)	13:00~ 15:00	12	110
新	活動継続支援事業	当該年度の 各入門教室 卒業生	6/29(木) カルナクラブ(水泳) 8/19(土) ACアチャー (アーチェリー) 11/11(土) 王子かぼちゃクラブ (バドミントン) 11/25(土) 王子グリーンテニス (テニス) 12/2(土) 東京トリトンスイミング (水泳) 1/6(土) 東京都STT協会 3/20(水・祝) スペシャルオリムピックス十條東京 (卓球) ※11/25は雨天の為中止		6	73 (団体クラ ブ員を含 む)

アウトドア

屋外にて日本特有の四季折々の気候変化を身体全身で感じながら、にこにこペースで、実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡 指 ボ	ノルディック・ウォーキング	障害児者 介護者	5/29(月) 10/16(月) 3/9(土) ※5/29は雨天の為中止	13:30~ 15:30	2	33
	東京23トコトコ 散策ツアー	障害児者 介護者	9/5(火) 11/10(金) ※11/10は雨天の為中止	13:30~ 15:30	1	6



【東京23トコトコ散策ツアー～in新宿区～】

アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、自分のコンディショニング技術の習得を目的に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指	水泳選手育成教室	障害児者	土曜日 5/6 7/1 9/9 11/4 1/6 3/2	17:30~ 19:30	6	102
	パラスポーツ トレーナー によるサポート (個人向け)	障害児者 介護者または 指導者	金曜日 5/19 8/18 11/10 2/16	①17:30~ 18:30 ②18:30~ 19:30	8	13
拡 指	アスリート育成 ～ハイブリッド型～	競技会出場経験のある 知的障害者 介護者 競技クラブ関係者	日曜日 6/4 8/5(土) 9/17 2/25	9:30~ 11:30	4	16
		競技会出場経験のある 身体障害者 介護者 競技クラブ関係者	日曜日 6/4 8/5(土) 9/17 2/25	13:30~ 15:30	4	17
新	クラブ活動支援事業 (団体向け)	競技団体 競技クラブ	団体数 34団体	随時	393	6,524



【パラスポーツトレーナーによるサポート（個人向け）】



【ワンポイント水泳】

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的にPTやOTの方と一緒に実施しました。

ジュニア対象教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡 指 ボ	ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害児 介護者	日曜日 4/16 5/7 6/18 8/12(土) 8/20 10/15 12/24 2/18	13:30~ 15:30	8	71
指 ボ	ジュニア わくわくスポーツ 教室	知的障害児 介護者 ①4歳以上 小学1年生以下 ②小学2年生以上 中学生以下	日曜日 5/14 7/16 9/10 11/19 1/21 3/17	①13:30~ 14:30 ②15:00~ 16:00	12	162
拡 指 ボ	あつまれジュニア☆ ダンス広場	身体障害児 介護者	日曜日 4/30 5/14 6/11 7/2 8/6 9/3 12/28(木) 1/8(月・祝) 2/12(月・祝) 3/2(土)	13:00~ 14:00	10	234
		知的障害児 介護者		14:30~ 15:30	10	158



【ジュニアわくわくスポーツ教室】



【あつまれジュニア☆ダンス広場】

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。オンライン教室にてセンターに来館しなくても、来館者と同じようにご参加頂きました。

地域交流教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	東京わくわくタイム	障害児者 介護者 地域住民	土曜日 4/15 6/17 8/19 10/14 12/16 2/24	13:30~ 15:00	6	94
指						
ボ						
新	東京わくわくタイム ～動画配信～	障害児者 介護者 地域住民	全2回の配信	—	2	3月31日 現在の 視聴回数 376
拡	みんなで 盆パラビクス ～オンライン～	福祉施設 作業所等	金曜日 ①4/28 5/19 6/23 (7/7) ②7/28 8/25 9/29 (10/6) ③10/27 11/17 12/22 (1/5) ④1/26 2/23(祝) 3/22 (3/29) ():相談会日	13:30~ 14:30	16	320
新	みんなで 盆パラビクス	障害児者 介護者 地域住民	金曜日 ①4/28 5/19 6/23 ②7/28 8/25 9/29 ③10/27 11/17 12/22 ④1/26 2/23(祝) 3/22	13:30~ 14:30	12	168
ボ	みんなで交流☆ フライングディスク	障害児者 介護者 地域住民	5/3 (水・祝) 11/26(日)	13:30~ 15:30	2	49
ボ	みんなで交流☆ バドミントン 【共催:センタークラブ】 王子かぼちゃクラブ	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 4/23 10/1	13:30~ 15:30	2	51
新	みんなで交流☆ バドミントン in江東区 【共催:センタークラブ】 王子かぼちゃクラブ	障害児者 介護者 地域住民	土曜日 12/23	13:30~ 15:30	1	21
ボ						
ボ	みんなで交流☆ テニス 【共催:センタークラブ】 王子グリーンテニスクラブ	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 9/24 1/14	13:30~ 15:30	2	39
ボ	みんなで交流☆卓球 【共催:センタークラブ】 レインボー スペシャルオリンピックス 十条卓球	障害児者 介護者 地域住民	8/26(土) 3/10(日)	13:30~ 15:30	2	96
新	みんなで交流☆卓球 in葛飾区 【共催:センタークラブ】 レインボー スペシャルオリンピックス 十条卓球	障害児者 介護者 地域住民	土曜日 2/24	13:30~ 15:30	1	62
ボ						
ボ	みんなで交流☆ ポッチャ 【共催:センタークラブ】 王子ホールドスターズ	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 7/23 2/25	13:30~ 15:30	2	80
新	みんなで交流☆ ポッチャ in墨田区 【共催:センタークラブ】 王子ホールドスターズ	障害児者 介護者 地域住民	土曜日 3/16	9:00~ 12:00	1	24
ボ						
ボ	みんなで交流☆ 車いすバスケット 【共催:センタークラブ】 東京ジュニア・キッズ・ファミリー車いすバス ケットボールクラブ	障害児者 介護者 地域住民	6/10(土) 12/10(日)	13:30~ 15:30	2	31



【みんなで交流☆卓球】



【みんなで交流☆ボッチャ】



【みんなで交流☆テニス】



【みんなで交流☆バドミントンin江東区】

重度障害者対象教室 重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡 ボ	重度障害者のための プールひろば	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	日曜日 6/24(土) 7/23 8/13 8/26(土) 9/17 9/23(土・祝)	14:00~ 15:00	6	81
拡	親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上小学生以下) (四肢麻痺・体幹障害) 介護者	土曜日 4/22 5/6 7/8 9/2 10/7 11/23 (木・祝)	13:30~ 15:30	6	57



【重度障害者のためのプールひろば】

介護予防支援教室 健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れやすい運動を実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新 指 ボ	トコトコ健康体操	障害者 介護者	5/29(月) 6/27(火) 7/25(火) 9/26(火) 10/16(月) 11/28(火) 3/9(土)	13:00~ 14:00	7	37
拡	自分を知ろう! からだ測定	障害者	火曜日 4/11 8/8 12/12 3/12	13:00~ 15:00	4	26
新	理学療法士による 介護予防体操	身体障害者 介護者	木曜日 7/20 10/19 1/18	13:00~ 14:00	3	45



【理学療法士による介護予防体操】

大 会

<決算額>令和5年度:2,018千円 令和4年度:2,015千円 増減額:2千円

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を開催しました。

	事業名	対象者	実施日	場所	延人数
ボ	第30回はばたき グラウンド・ゴルフ大会	障害児者 健全者 ※協力団体のみ	5/6(土)	運動場	28
ボ	第37回はばたき水泳大会 共催:東京都障害者水泳連盟	障害児者	7/9(日)	プール	338
ボ	第36回はばたき陸上大会	障害児者 健全者	10/8(日)	運動場	197
ボ	第37回はばたきテニス大会	障害児者 健全者 ※ダブルスのペアのみ	11/3(金・祝) 11/4(土)	庭球場	165
ボ	第22回はばたきターゲットバード ゴルフ大会	障害児者 健全者 ※協力団体のみ	11/18(土)	運動場	41
ボ	第3回わくわく運動会 ～初めての陸上大会～	障害児 保護者 (小学生以下)	12/3(日)	体育館	55
ボ	第34回はばたきバドミントン大会	障害児者 健全者 ※ダブルスのペアのみ	1/28(日)	体育館	75
ボ	第36回はばたきアーチェリー大会	障害者 (中学生以上) 健全者 ※協力団体の 中学生以上のみ	3/3(日)	洋弓場	39



【第30回はばたきグラウンド・ゴルフ大会】



【第37回はばたき水泳大会】



【第34回はばたきバドミントン大会】



【第3回わくわく運動会】

地域交流事業

<決算額>令和5年度:363千円 令和4年度:541千円 増減額:▲178千円

「東京2020パラリンピック競技大会」後のレガシーとしてパラスポーツ体験を充実させたイベントを実施しました。

行事

	事業名	対象者	実施日	場所	延人数
ボ	スポーツ祭	障害児者 介護者 地域住民	8/27(日)	全館	744



講習会

<決算額>令和5年度:342千円 令和4年度:318千円 増減額:23千円

人材育成・理解啓発 これからの支援活動に繋がる内容を、オンラインも活用し、実施しました。

事業名	対象者	実施日	場所	受講者数
スポーツボランティア講習会 【入門編】	障害者スポーツ活動 に興味がある方	9/9(土)	体育館	3
スポーツボランティア講習会 【体験編】		10/15(日)	体育館	3
スポーツボランティア講習会 【体験編】		11/19(日)	体育館	3
フォローアップ講習会 共催:東京都パラスポーツ指導者協議会	・パラスポーツ 指導員 ・協会登録 スポーツ ボランティア ・施設・団体職員	10/9(月・祝)	研修室 体育館	14
		12/16(土)	多目的室	17
初級パラスポーツ指導員 養成講習会	東京都在住・ 在勤・在学の 資格取得希望者	2/3(土) 4(日) 17(土) 12(月・祝) 23(金・祝)	研修室 体育館他	49

安全講習

アーチェリー安全講習会	はばたきアーチェリー大会参加者	3/3(日)	研修室 洋弓場	28
-------------	-----------------	--------	------------	----

スポーツ指導者・ボランティア活動実績

障害のある人のスポーツ活動を支援したい人を対象に、センターをはじめ地域でのスポーツ活動を支える人材の育成として、センター事業を活用し、実践的な経験を積む機会を提供した。

【事業を活用した人材育成】

指のマークがついているものは、指導者を目指す方を受入れました。
(公財)日本パラスポーツ協会等の資格保有者が対象となります。

ポのマークがついているものは、ボランティアを受入れました。

	受入事業(教室)数	参加者数
スポーツ指導者	21	7
ボランティア	31	9

地域振興事業

<決算額>令和5年度:68千円 令和4年度:76千円 増減額:▲7千円

制限のある中で障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みをリモート開催等で実施しました。

「障害者スポーツ」相談事業

施設/団体名	実施日	場所	参加者数
墨田区スポーツ振興課	4/15(土)	墨田区役所	3
墨田区スポーツ推進委員協議会	4/15(土)	墨田区総合体育館	66
スポーツ庁障害者スポーツ振興ワーキンググループ	4/21(金)	スポーツ庁	19
スポーツ庁障害者スポーツ振興ワーキンググループ	5/19(金)	スポーツ庁	19
港区立障害保健福祉センター	6/19(月)	障害者総合スポーツセンター	3
障害者スポーツ文化センター ラポール上大岡	6/20(火)	障害者総合スポーツセンター	3
大阪市長居障がい者スポーツセンター	6/30(金)	障害者総合スポーツセンター	5
墨田区スポーツ推進計画策定委員会	7/19(水)	墨田区役所	28
港区立障害保健福祉センター	7/24(月)	障害者総合スポーツセンター	3
スポーツ庁障害者スポーツ振興ワーキンググループ	7/27(木)	スポーツ庁	19
沖縄県パラスポーツ指導者協議会	8/20(日)	オンライン	3
障害者スポーツ文化センター ラポール上大岡	8/22(火)	障害者総合スポーツセンター	6
(一社)こども支援シェルク	8/25(金)	障害者総合スポーツセンター	1
北区社会福祉協議会	8/31(木)	北区社会福祉協議会	22
府中市立第八中学校	9/9(土)	府中市立第八中学校	792
すみだスマイルフェスティバル	12/10(日)	すみだリバーサイドホール	600
一般社団法人日本ボッチャ協会	1/19(金)・1/20(土)	墨田区総合体育館	-

障害者福祉センター等 スポーツ活動支援事業

施設名	実施日	場所	参加者数
東洋大学	4/22(土)	東洋大学 赤羽台キャンパス 赤羽台体育館	28
コムスポたきのがわ	5/7(日)	滝野川体育館	100
板橋区福祉部障がいサービス課福祉係	5/8(月)	板橋区立障がい者福祉センター	10
箆笥スポーツ・文化協議会	5/14(日)	新宿区立牛込第一中学校 体育館	50
港区立障害保健福祉センター	6/29(木)	港区立障害保健福祉センター	20
東京都教育庁 地域教育支援部生涯学習課	6/30(金)	オンライン	12
東洋大学	7/10(月)	東洋大学 赤羽台キャンパス	50
日本ユニバーサルボッチャ連盟	7/29(土)	障害者総合スポーツセンター	300
NPO法人スマイリーサン	8/11(金・祝)	障害者総合スポーツセンター	75
東京都立鹿本学園	8/28(月)	東京都立鹿本学園 プール	20
港区立障害者福祉センター 地域活動支援センター	8/29(火)	港区立障害保健福祉センター	11
江東区障害者福祉センター	9/21(木)	江東区障害者福祉センター	10
日本ハンドサッカー協会	10/9(月・祝)	障害者総合スポーツセンター	150
新宿区立障害福祉センター	10/13(金)	新宿区立障害福祉センター	11
北区社会福祉協議会 肢体不自由者父母の会	2/24(土)	北とぴあ	20
江東区障害者福祉センター	3/14(木)	江東区障害福祉センター	8



【板橋区障がい者福祉センター】

センター見学会

施設名	実施日	参加者数
蔚山市中区議会(韓国)	4/11(火)	9
練馬区地域文化部スポーツ振興課	4/28(金)	3
板橋区福祉部障がいサービス課福祉係	5/1(月)	3
福岡県市障がい者卓球協会	6/18(日)	1
東京都立王子総合高校	6/27(火)	21
シンガポール スポーツインフラ整備部門担当	6/29(木)	3
ハンドサッカー実行委員会	7/1(土)	12
NPO法人 CFM実行委員会	7/2(日)	2
朝日新聞 スポーツ部	7/9(日)	1
広島県地域政策局スポーツ推進課	8/7(月)	2
高知県議会議員	8/8(火)	1
全南科学大 社会福祉学科(韓国)	8/15(火)	25
沖縄県パラスポーツ指導者協議会	8/21(月)	2
富山県氷見高校	8/24(木)	3
協和発酵キリン株式会社	8/26(土)	2
海城中学校	8/28(月)	1
港区立障害保健福祉センター	9/5(火)	3
北区障害者基幹相談支援センター	9/11(月)	2
(公財)日本ソフトテニス連盟	9/12(火)	2
足立区スポーツ振興課	9/21(木)	3
筑波技術大学	9/29(金)	5
筑波技術大学	9/30(土)	6
私立桜丘高等学校	10/9(月祝)	1
静岡県スポーツ振興課	10/17(火)	1
	11/14(火)	10
札幌市スポーツ協会	11/2(木)	3
	11/9(木)	3
日本スポーツ協会 スポーツ少年団	11/3(金)	20
(一社)東京都作業療法士会	11/5(日)	30

東京衛星学園専門学校	11/9(木)	53
足立区スポーツ推進委員	11/11(土)	6
	11/19(日)	20
日本ウェルネススポーツ大学	12/2(土)	31
坡州市障害者体育会(韓国)	12/4(月)	9
川崎市役所 市民文化局市民スポーツ室	12/7(木)	5
韓国スポーツ政策科学院(KISS)	12/8(金)	2
(公財)日本スポーツ施設協会 パラスポーツ支援部会	12/12(火)	22
日本パラスポーツ指導者協議会 関東ブロックパラスポーツトレーナー部会	1/8(月祝)	15
東京都理学療法士協会 スポーツ局パラスポーツ部	2/18(日)	11
帝京大学病院	2/25(日)	1
墨田区総合運動場	2/26(月)	3
(一財)博慈会 博慈会高等看護学院	2/26(月)	31
松江ジムナスティッククラブ	3/4(月)	1
三重県子ども福祉部 社会福祉法人三重県厚生事業団 三重県身体障害者総合福祉センター	3/7(木)	1
JICA ラオス 国際研修部 研修課	3/9(土)	19
山梨県 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課	3/12(火)	2
國學院大學 人間開発学部	3/16(土)	6
広島大学大学院 医系科学研究科	3/16(土)	1
川崎市役所建設緑政局	3/18(月)	8

アウトドア教室協力体験

事業名	実施日	開催地域	参加者数
東京23トコトコ散策ツアー	9/5(火)	練馬区	3

スポーツコミュニティづくり創生事業

施設名	実施日	場所	延人数
東京保健医療専門職大学	7/1(土)	障害者総合スポーツセンター	21
ID Cheer Tokyo	5/12(金) 6/23(金) 7/14(金) 8/25(金) 9/8(金)	障害者総合スポーツセンター	118
十条SC	5/14(日) 7/30(日) 8/6(日) 2/11(日)	障害者総合スポーツセンター	67
スペシャルオリンピックス十条卓球	5/21(日) 6/10(土) 6/25(日) 7/8(土) 7/23(日) 8/5(土) 9/3(日) 9/24(日) 10/14(土) 10/22(日) 11/18(土) 12/16(土) 1/7(日) 2/17(土) 2/23(金) 3/9(土) 3/20(水・祝) 3/24(日)	障害者総合スポーツセンター	653
春風会	6/9(金) 6/23(金) 7/14(金) 7/21(金) 9/15(金) 10/13(金) 11/10(金) 11/17(金) 12/22(金) 1/12(金) 2/2(金) 2/9(金) 2/16(金) 3/22(金)	障害者総合スポーツセンター	191
スペシャルオリンピックス東京(陸上)	6/10(土)	障害者総合スポーツセンター	42
東京都知的障がい者陸上連盟	6/18(日) 7/1(土) 12/17(日) 2/18(日)	障害者総合スポーツセンター	166
クリナシンクロクラブ	7/2(日) 8/20(日) 11/12(日)	障害者総合スポーツセンター	39
乃木坂ナイツ	7/8(土) 3/9(土)	障害者総合スポーツセンター	11
東京都シッティングバレーボール協会	7/22(土)	障害者総合スポーツセンター	17
東京都スルーネットピンポン協会	1/7(日)	障害者総合スポーツセンター	27
わかくさOB	1/13(土) 2/17(土) 3/16(土)	障害者総合スポーツセンター	27
東京ジュニアキッズファミリー車いすバスケットボールクラブ	3/3(日) 3/24(日)	障害者総合スポーツセンター	64

公共スポーツ施設利用促進事業

地域振興事業体験 実績なし

センター教室協力体験 実績なし

医療連携

事業名	実施日	開催地域	参加者数
アウトリーチ事業 【オンライン相談可能】	※次年度の協働に向けた打合せを実施した(帝京平成大学病院 他)		
医療・福祉・教育 連携講座	10/14(月・祝)	障害者総合スポーツセンター	15



【医療・福祉・教育連携講座】

東京都障害者スポーツクラブ振興事業

振興事業

障害のある方がスポーツを通じて、体力づくり及び仲間づくりを自主的に行うことにより、社会参加を推進し健康で生きがいのある生活を営めるよう、障害者スポーツ団体の活動を助成し、障害者福祉の増進を図ることを目的とし、実施しました。

事業名	対象	助成団体数
東京都障害者 スポーツクラブ 振興事業	東京都における障害者スポーツクラブ振興活動を 主たる事業としている団体	29

【表記内容の説明】

- 新**のマークがついているものは、今年度からの新規事業になります。
- 拡**のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。
- ※ 表中の「障害者」は高校生以上、「障害児」は中学生以下を表しています。
但し、小学生以下の場合は、保護者同伴でご参加下さい。

5 令和5年度東京都障害者スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの令和5年度の年間延べ利用者数は、154,534人となり、令和4年度と比べると69,496人の増加になりました。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、35,169人増加し、障害者総合スポーツセンターにおいては、34,327人増加となりました。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると1,026人増加して、71,755人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の753,933人に対して約10%にとどまっています。

令和5年度の東京都障害者スポーツセンターは、感染症対策を徹底した上で施設利用の全面再開を行い、前年比約1.8倍の利用者数となりました。感染症流行前に利用されていた方のスポーツ活動の再開や、感染が落ち着き新たにスポーツに取り組む方により利用者数が増加してきています。

1 東京都における障害者手帳所持者数（令和6年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳						障害者 総数
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	
18歳未満	2,072	5,012	14,538	2,282	14,888	163,172	
18歳以上	39,062	54,302	218,823	150,816	88,966		
合計	41,134	59,314	233,361	153,098	103,854	163,172	753,933

2 令和5年度・障害別利用状況（延人数 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計	介護者 ボランティア	合 計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合SC	3,606	5,648	2,766	25,599	1,138	15,628	199	7,334	61,918	19,428	81,346
多摩SC	5,449	3,361	3,838	19,719	1,202	14,042	801	6,927	55,339	17,849	73,188
合 計	9,055	9,009	6,604	45,318	2,340	29,670	1,000	14,261	117,257	37,277	154,534
構成比	5.9	5.8	4.3	29.3	1.5	19.2	0.7	9.2	75.9	24.1	100.0

3 利用登録状況（令和6年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合SC	2,499	4,826	5,477	14,398	924	10,589	1,118	2,243	42,074
多摩SC	1,523	2,271	2,684	10,615	769	8,770	1,297	1,752	29,681
合 計	4,022	7,097	8,161	25,013	1,693	19,359	2,415	3,995	71,755
構成比	5.6	9.9	11.3	34.8	2.4	27.0	3.4	5.6	100.0

（注）表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター利用状況

1 令和5年度利用状況

令和5年度年間延べ利用人数 : 73,188人

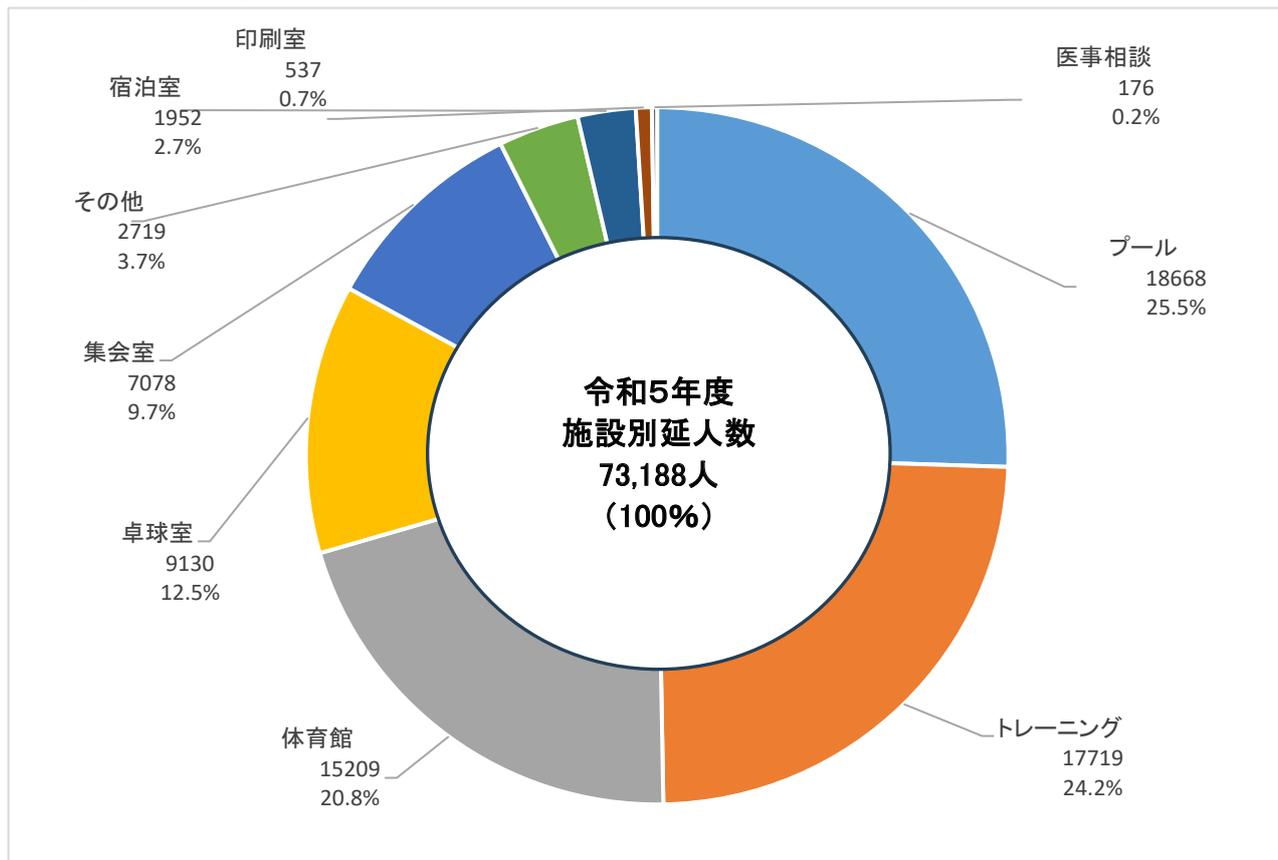
開館日数 : 302日

1日平均利用人数 : 242人

※昭和59年度～令和5年度までの延べ利用人数 合計 5,027,804人

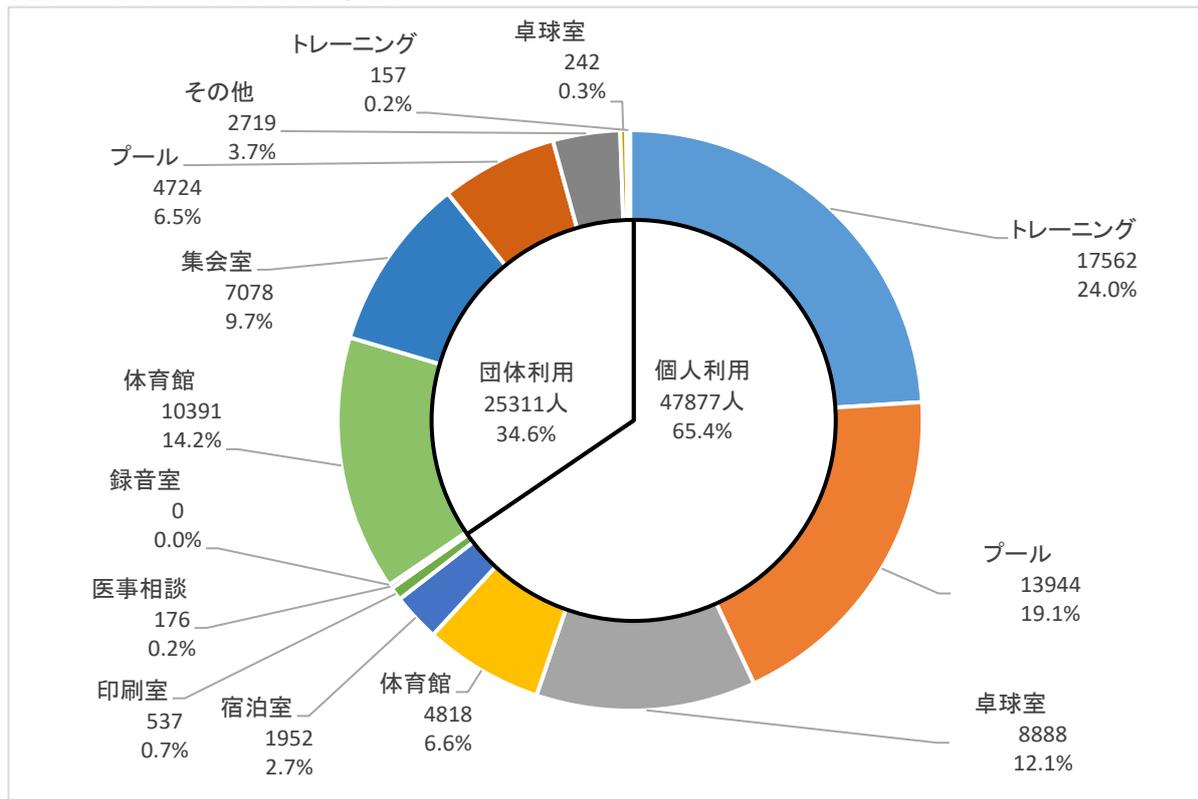
※令和5年4月1日より宿泊室全部屋利用再開。

2 施設別利用状況



施設別利用状況では、1位は、「プール」18,668人(25.5%)となっています。以下「トレーニング室」17,719人(24.2%)、「体育館」15,209人(20.8%)の順となっています。各施設の利用全面再開に伴い、利用人数が昨年度比1.9倍に増加しました。トレーニング室は2倍以上の利用人数となり、個人利用のしやすさが増加の一因と考えられます。

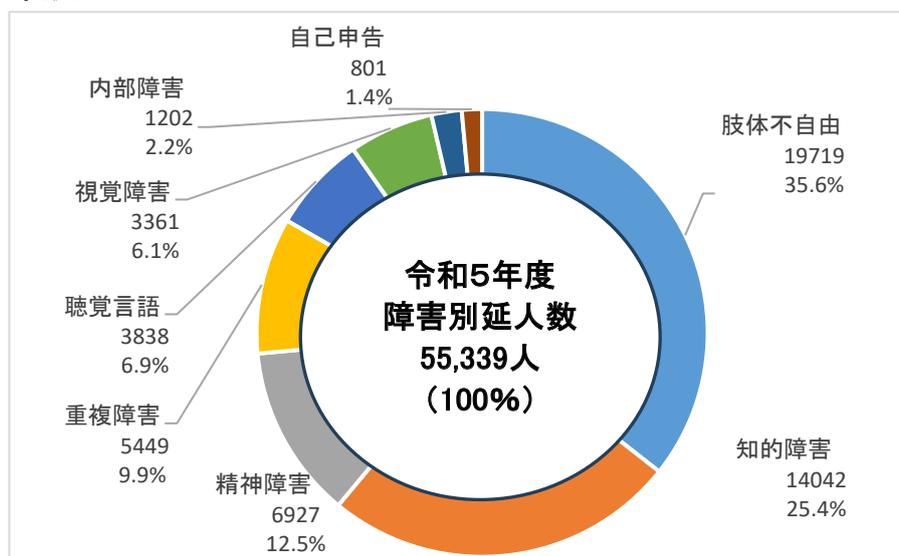
3 施設別個人・団体利用状況



施設別個人・団体利用状況は、昨年度と同様に、個人利用が全体の約65%、団体利用が約35%となっています。個人利用、団体利用ともに前年比約1.9倍増加しており、個人利用ではトレーニング室が2.1倍、プールが1.7倍でした。団体利用では、体育館が1.9倍、集会室が3倍の増加となりました。

施設の全面再開とともに、社会経済活動の活性化が進む中で、個人・団体ともに活動を再開する方や、新たにスポーツに取り組まれる方が徐々に増えていると考えられます。

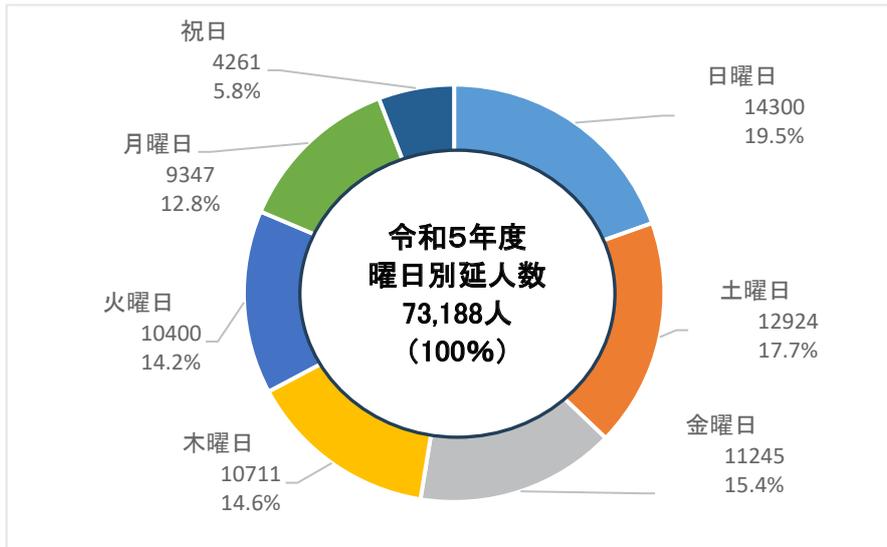
4 障害別利用状況



障害別利用状況では、1位が「肢体不自由」の19,719人(35.6%)、次いで「知的障害」が14,042人(25.4%)、「精神障害」6,927人(12.5%)の順となり、以下、「重複障害」、「聴覚言語」、「視覚障害」、「内部障害」、「自己申告」、(介助者17,849人)の順となっています。

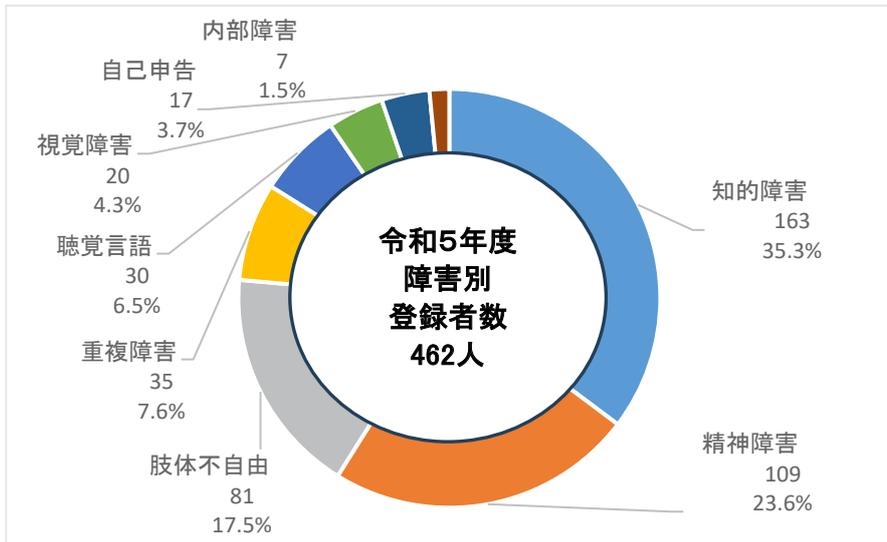
伸び率では、前年比平均1.9倍の増加となり、「聴覚言語」が前年比2.9倍、「精神障害」2.2倍、「視覚障害」2.1倍、「内部障害」2.1倍の順で増えています。

5 曜日別利用状況



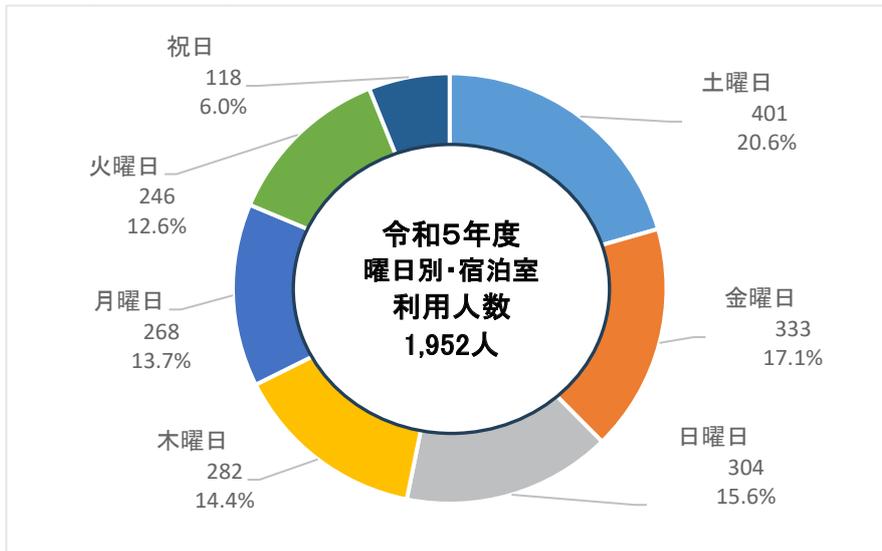
曜日別利用状況は、「日曜日」の利用が最も多く14,300人(19.5%)、次いで「土曜日」12,924人(17.7%)、「金曜日」11,245人(15.4%)の順となっています。上記以外の平日の利用状況には大きな差は見られません。

6 利用証交付状況



今年度の利用証交付状況は462人で、昨年度と比べて1.2倍の登録者数となっています。多い順では、「知的障害」163人(35.3%)、「精神障害」109人(23.6%)、「肢体不自由」80人(17.5%)となっています。

7 宿泊室利用状況



宿泊室の利用状況は、「土曜日」が401人(20.6%)、「金曜日」が333人(17.1%)、「日曜日」が304人(15.6%)となっています。4月1日より全曜日利用再開し、平日も多数ご利用がありました。

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター利用状況

1 令和5年度利用状況

令和5年度年間延べ利用人数：81,346人の方々がセンターを利用されました。

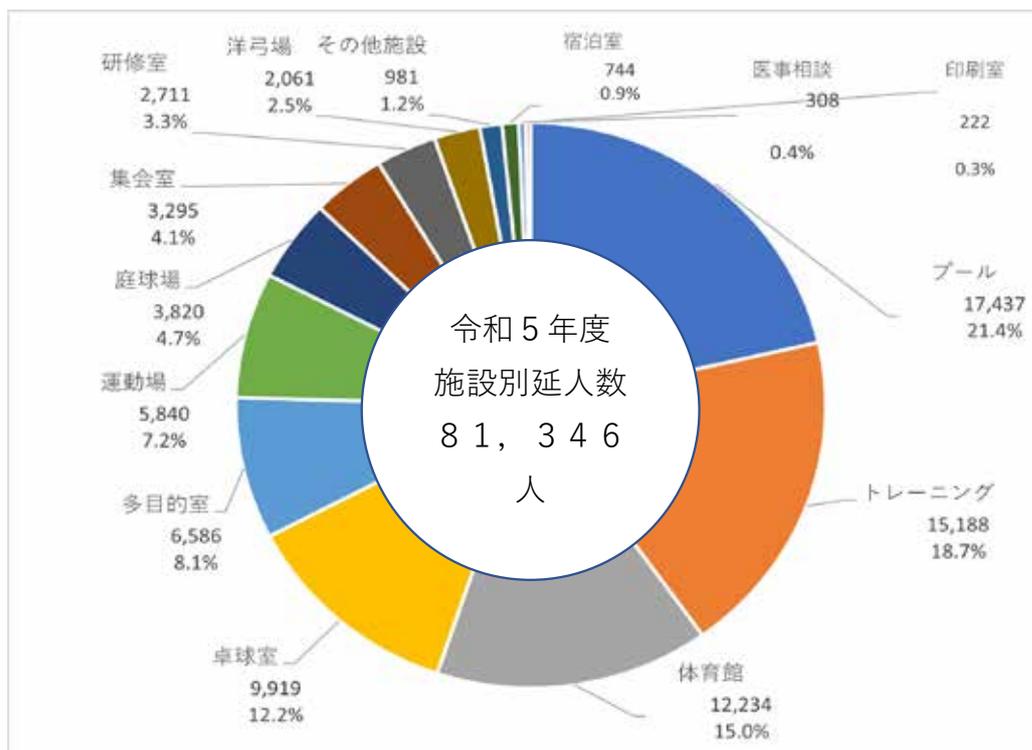
開館日数：302日

1日平均利用人数：269.4人

※昭和61年度～令和5年度までの延べ利用人数 合計 5,946,243人

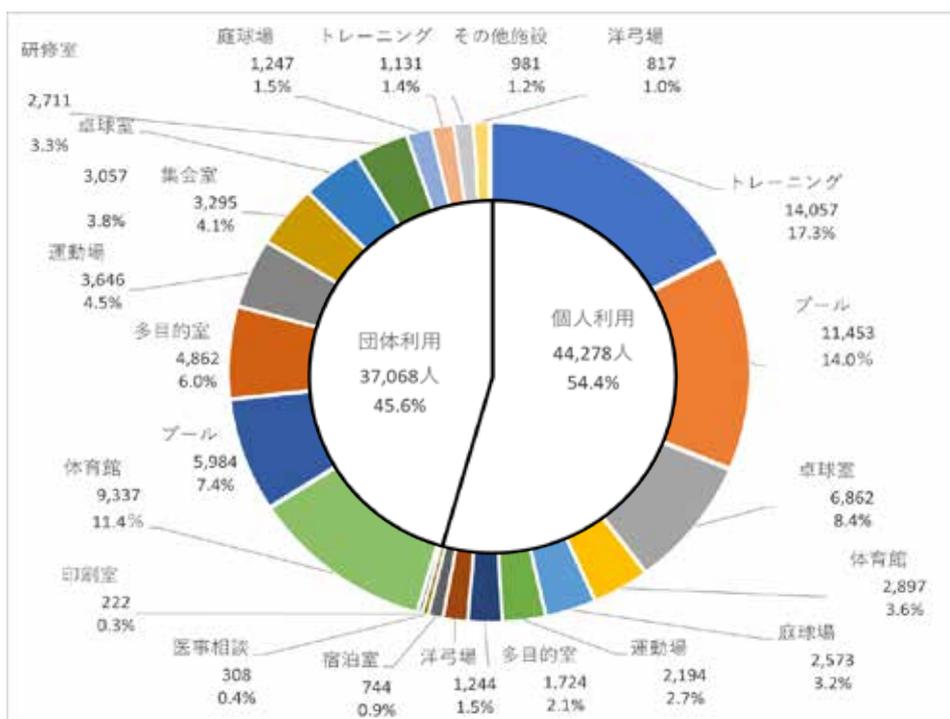
※5月11日より、感染症対策を徹底した上で、施設利用の全面再開を行った。
2月8日より、宿泊室、浴槽水循環装置設置完了で2室から全7室開放とした。

2 施設別利用状況



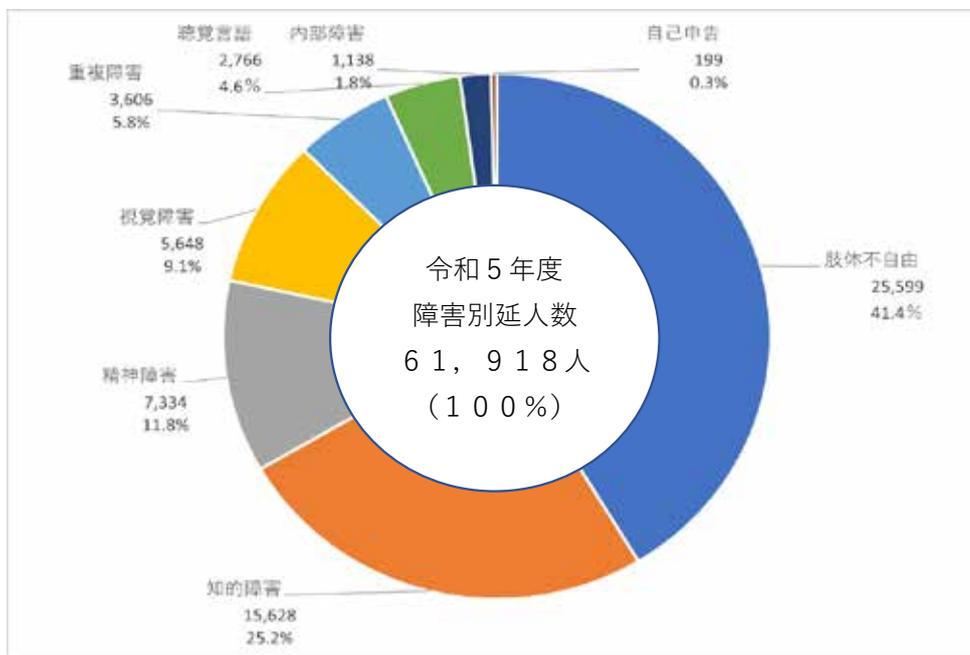
施設別利用状況では、1位が「プール」17,437人（21.4%）、2位「トレーニング室」15,188人（18.7%）、3位「体育館」12,234人（15.0%）、4位「卓球室」9,919人（12.2%）以下、主な順位として5位「多目的室」6,586人、6位「運動場」5,840人、7位「集会室」3,820人、8位「洋弓場」3,295人となり、各施設とも利用人数が大幅に増加しています。
各施設の利用全面再開に伴い、利用人数が昨年度比1.7倍に増加しました。

3 施設別個人・団体利用状況



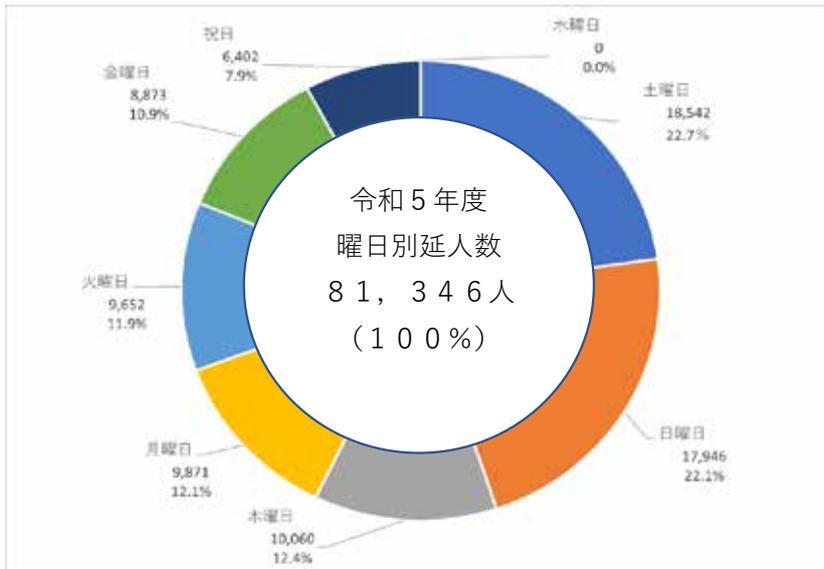
個人・団体利用状況では、個人利用が約54%、団体利用が約46%となっています。昨年度に比べ個人利用の割合が増加しました。これはコロナ禍による行動制限がなくなったため、スポーツ活動の再開や感染が落ち着き、新たにスポーツに取り組む方により利用者数が増加したと考えられます。個人利用は「卓球室」・「庭球場」、団体利用では「体育館」の利用が多くなっています。

4 障害別利用状況



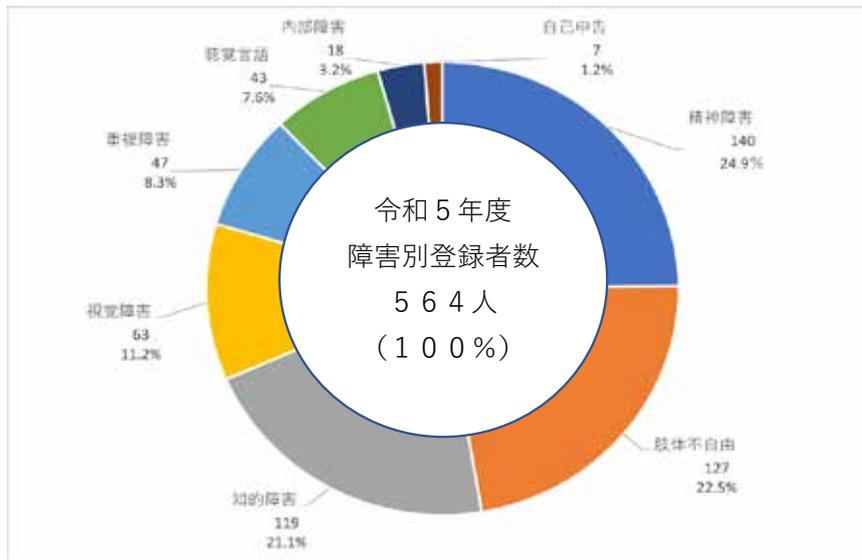
障害別利用状況では、1位が「肢体不自由」25,599人(41.3%)、2位は「知的障害」15,628(25.2%)、3位「精神障害」7,334人(11.8%)、4位「視覚障害」5,648人(9.1%)、以下の順位は5位「重複障害」、6位「聴覚言語障害」、7位「内部障害」、8位「自己申告」、(介助者19,428人)となっています。
 「肢体不自由」「知的障害」「精神障害」の利用が増加しているのはもちろんのこと、「聴覚言語障害」の比率が大幅に多くなっています。

5 曜日別利用状況



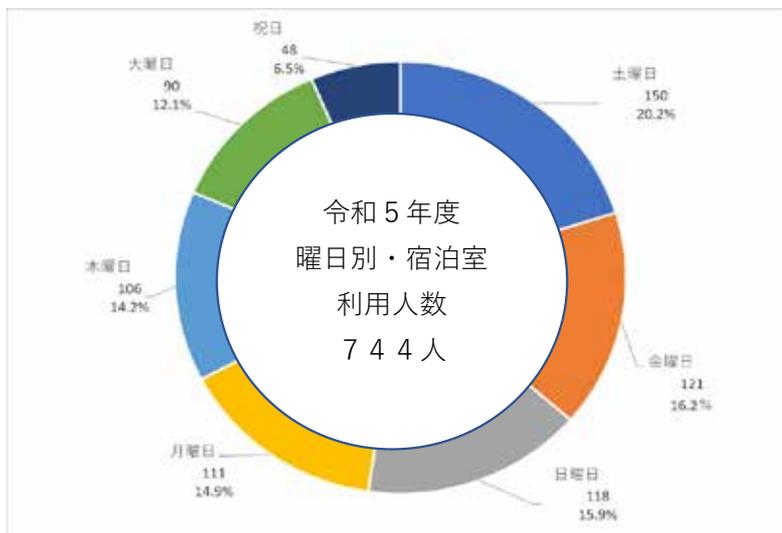
曜日別利用状況は、1位「土曜日」18,542人(22.8%)、2位「日曜日」17,946人(22.1%)、3位「水曜日」10,060人(12.4%)の順となっています。平日と比べて、土・日の利用の割合が、多くなっています。

6 利用証交付状況



今年度の利用証交付状況は564名で、昨年度と比較すると約1.6倍の登録者数となっています。主な順位は、1位が「精神障害」、以下「肢体不自由」・「知的障害」の順で、近年「精神障害」の登録が大幅に増えています。新たにスポーツを始める方その他、団体利用や教室等から登録される方も増えています。

7 宿泊室利用状況



宿泊の利用状況は、1位「土曜日」150人、2位「金曜日」121人、3位「日曜日」118人となり、昨年度と比較して大幅に増加しました。これは、感染症対策で2部屋の制限から全7室開放としたためです。

東京都パラスポーツトレーニングセンター



Tokyo Metropolitan Parasports Training Center



指定管理者：  公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会・株式会社東京スタジアム

令和5年度東京都パラスポーツトレーニングセンター

事業報告

○施設利用状況

(1) 専用使用施設

R5年度	トレーニング室	体育室	多目的室	小多目的室	小体育室1
団体(回数)	64	442	117	18	15
団体(人数)	619	5,824	1,458	191	124
個人(人数)	1,801				
R5年度	小体育室2	多目的スタジオ	集会室		
団体(回数)	99	35	488		
団体(人数)	785	424	3,067		

R5年度	合計
団体(回数)	1,278
団体(人数)	12,492
個人(人数)	1,801

(2) 障害別利用状況

R5年度	重複	視覚	聴覚	肢体	内部
団体(人数)	50	107	593	1,911	9
個人(人数)	149	43	37	601	0
R5年度	知的	精神	自己申告	健常	付添人
団体(人数)	2,432	70	0	5,743	1,577
個人(人数)	352	9	0	156	454

R5年度	合計
団体(人数)	12,492
個人(人数)	1,801

○スポーツ振興事業 <決算額>令和5年度：1,921千円

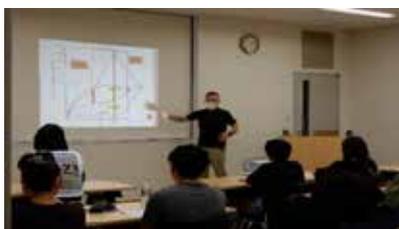
【実施方針】

東京都スポーツ推進総合計画の「スポーツの力で東京の未来を創る」という基本理念のもと、障害のある人もない人もスポーツを楽しむ「スポーツ都市東京」を目指し、スポーツの力による共生社会の実現に向けて取り組みました。

(1) パラスポーツ競技団体やチーム、アスリートが競技力向上を目指す事業

強化指定選手や今後強化指定選手を目指すアスリート、全国大会出場等を目指すチームに対して、トレーニングや栄養管理等の講習会を実施しました。選手が所属するパラスポーツ競技団体等とも連携し、外部講師による専門的なアドバイスや実践的な講習会の受講を通じて、それぞれの目標に向けた競技力向上を目指し実施しました。

事業名	対象	日程	講師（敬称略）	参加人数
競技力向上プログラム（前期）	競技団体やチームに所属する強化指定選手 又は国際・全国大会への出場を目指す選手	10月22日（日） から全4回	鳥居昭久 荒谷幸次	8名
競技力向上プログラム（後期）		2月17日（土） から全5回	鳥居昭久 荒谷幸次 内野美恵	8名



競技力向上プログラム

(2) 障害のある人がスポーツに取り組みやすいスポーツ教室

スポーツを実施することに不安を抱いている障害のある人等が気軽に参加し、スポーツの楽しさを知る機会を創出しました。また、パラスポーツ競技団体やチームへの紹介等を行い、継続的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対象	日程	協力団体/講師（敬称略）	参加人数
卓球教室	障害のある方とその家族や介助者	9月28日（木）	調布市卓球連盟	11名
		1月17日（水）		9名
		3月13日（水）		10名
バドミントン教室		10月18日（水）	調布市バドミントン連盟	7名
		2月21日（水）		9名
		3月22日（金）		11名

ダンス (ヒップホップ系)		12月13日(水)	塩野絢子	16名
		3月15日(金)		5名
ボッチャ教室		2月15日(木)	東京ボッチャ協会	5名
		3月21日(木)		11名



卓球教室



バドミントン教室



ボッチャ教室

(3) 障害のある人もない人も一緒に参加できるパラスポーツ体験会

初めて競技を行うことや、競技を観ること、ボランティア等で参加すること、仲間を作ること等、「する」「みる」「支える」「つくる」を始めるきっかけとなるようなパラスポーツ体験会を実施しました。

当施設に設置する備品を使用した競技を紹介し、実際に活用したパラスポーツ体験会を実施しました。

事業名	対象	日程	協力団体/講師 (敬称略)	参加人数
シッティングバレーボール体験教室	小学生以上	8月24日(木)	東京都シッティング	13名
		3月9日(土)	バレーボール協会	24名
車いすバスケットボール体験会		10月28日(土)	東京都車いすバスケット	15名
		2月10日(土)	トボール連盟	29名
ブラインドフットボール体験会		11月26日(日)	一般社団法人チーム	7名
		2月25日(日)	アダプテーション	3名
ゴールボール体験会		12月17日(日)	東京都ゴールボール連	4名
		2月3日(土)	絡協議会	6名



シッティングバレーボール



車いすバスケットボール



ゴールボール

(4) 多様なパラスポーツクラブやボランティア人材等の協力のもと実施するパラスポーツ体験等プログラム

関係団体の協力のもと、パラスポーツやユニバーサルスポーツのほか、障害のある人もない人も一緒に実施できるスポーツ・レクリエーションの紹介をし、スポーツを知る機会を創出しました。障害のある人もない人も一緒に実施できるコンテンツを紹介しながら、人と人をつなぐスポーツの力を発揮し、共生社会の実現を目指しました。

事業名・協力団体	対象	日程	内容	参加人数
東京都パラスポーツ指導者協議会協力 パラスポーツ体験教室	どなたでも	11月25日(土)	競技用車いすに乗ってみよう	13名
		3月2日(土)		8名
一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会主催 パラスポーツ体験教室		11月26日(日)	手のひら健康バレー	18名
一般社団法人東京都レクリエーション協会主催 パラスポーツ等体験教室		3月20日(水祝)	ハンドロウル	36名
		11月4日(土)	ユニカール	20名
		1月20日(土)	親子体操	18名



競技用車いすに乗ってみよう



ハンドロウル



ユニカール

○スポーツの日記念事業 <決算額>令和5年度：563千円

【実施方針】

味の素スタジアムと武蔵野の森総合スポーツプラザと連携し、周辺一帯でスポーツの日記念事業を10月9日(月・祝)に開催しました。当施設の付加価値を活かして、東京2020大会のレガシーとなる事業を展開し、当日は悪天候だったなか延べ458名の方に様々なパラスポーツを体験していただきました。

当施設、味の素スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザの3施設でそれぞれの特性を活かした体験会やプログラムを同日開催し、一体感のあるイベントを実施しました。東京2020大会で使用された用具を使った競技の体験会や、障害のある人もない人も一緒に楽しむことができるイベントを実施しました。また、個人使用施設の無料開放を行い、普段当施設を利用していない人の施設への来館促進と、スポーツをするきっかけ

作りを行いました。

内容・協力団体	参加人数
車いすフェンシング体験（一般社団法人東京都車いすフェンシング協会）	45名
ブラインドフットボール体験（ブラインドスポーツクラブ乃木坂ナイツ）	78名
パラ・パワーリフティング体験 （特定非営利活用法人日本パラ・パワーリフティング連盟）	80名
競技用車いす乗車体験	147名
サウンドテーブルテニス体験	66名
トレーニング室無料開放	42名
パラスポーツギャラリー	—



車いすフェンシング



ブラインドフットボール



パラ・パワーリフティング

○自主事業

【実施方針】

施設の特長や近隣施設を活用し、新たな体験を提供するための魅力的なプログラムを展開し、施設の利用を促進しました。

（1）味の素スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザとのパッケージプラン

学校や企業等の団体を対象に、味の素スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザのバックステージツアーと、当施設でのパラスポーツ体験会等をパッケージプランとして実施しました。

団体名	日程	実施内容	参加人数
足立区民生・児童委員協議会 第七合同地区協議会	10月18日（水）	当施設見学等	65名
荒川区民生委員・児童委員協議会	10月22日（日）	当施設見学、ボッチャ体験	25名
調布市総務部人事課	12月1日（金）	当施設見学、パラスポーツ講習（研修）	47名



パッケージプラン（調布市）

（２）合宿等連続した日程でのご利用への対応

競技力向上を目的とした団体が利用することが多い中、優先予約ができないため、合宿を目的とした予約や利用が難しい状況にあることから、登録団体を対象とした合宿プランを提案・実施しました。

※9月・3月にトライアルとして実施した団体の内容を参考に、R6年度の事業として展開していきます。

○周辺連携事業

【実施方針】

周辺地域や団体とのネットワークを活用し、パラスポーツの競技力向上と普及啓発を実現させるため、イベント等を開催しました。

（１）サッカー（フットサル）教室

クラブチームや大学等と連携し、障害のある人もない人も参加できるサッカー教室等を実施します。親子で参加できる教室や障害の種別や程度に応じた教室を実施することで、様々なニーズに対応しました。

事業名	対象	日程	協力団体/講師（敬称略）	参加人数
親子でサッカー教室	令和5年度で 年中もしくは 年長	3月24日（日）	東京フットボール クラブ株式会社 （FC東京）	10名
	令和5年度で 小学生1年生 ～3年生			11名

（２）バドミントン教室

地域で活動しているクラブチームと連携して、障害のある人もない人も楽しめるバドミントン教室を実施します。親子で参加できる教室や障害の種別や程度に応じた教室を

実施することで、様々なニーズに対応しました。

事業名	対象	日程	協力団体/講師 (敬称略)	参加人数
親子でバドミントン	親子	12月24日(日)	調布市バドミントン連盟	6名
		1月27日(土)		12名
		2月18日(日)		41名
		3月17日(日)		25名



親子でサッカー教室



親子でバドミントン

所在地 〒162-0823
東京都新宿区神楽河岸1番1号
セントラルプラザ12階

TEL 03-5206-5586

FAX 03-5206-5587

X @tosyokyo

YouTube @tsad_ch

Instagram @toshokyo

アクセス

- JR「飯田橋駅」西口より徒歩1分
- 地下鉄「飯田橋駅」B2b出口

所在地 〒182-0032 東京都調布市西町376-3

TEL 042-443-2850

FAX 042-443-2851

X @TPTC0321

アクセス

- 京王線「飛田給」駅下車 徒歩約15分
- 西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩約30分
- 駐車料金についてはHPまたは当センターまでお問い合わせください。



東京都障害者総合スポーツセンター

所在地 〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2

TEL 03-3907-5631

FAX 03-3907-5613

X @tsadsogo

アクセス

- JR埼京線「十条駅」南口より点字ブロックが敷設されています。(徒歩 約10分)
- JR「王子駅」とJR「池袋駅(西巣鴨経由)」より無料送迎バスを運行しています。



東京都多摩障害者スポーツセンター

所在地 〒186-0003 東京都国立市富士見台2-1-1

TEL 042-573-3811

FAX 042-574-8579

X @tsadtama

アクセス

- JR中央線「国立駅」南口より大学通りを直進(徒歩 約20分)
- JR南武線「谷保駅」北口より大学通りを直進。(徒歩 約10分)
- ※ JR「国立駅」と「谷保駅」より無料送迎バスを運行しています。



東京都障害者スポーツ協会ポータルサイトでは、事業のお知らせなど様々な情報を随時更新しています。各センターの情報もこちらからご覧いただけます。

東京都障害者スポーツ協会

 検索

<https://tsad-portal.com/>



〔 令和5年度事業の報告 〕

発行日：令和6年8月1日

発行者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 12階

TEL 03-5206-5586

FAX 03-5206-5587

URL <https://tsad-portal.com/>

